



VOL.32
2025. December
TAKE FREE

WEST

MEG

Mixture
Entertainment
Guide

Cover Artist
Special Interview

上川隆也

時代劇の決定版『忠臣蔵』
大石内蔵助を演じる心境を語ってもらった。

大阪4オーケストラ
こころ踊る!ラインアップ発表

Special Interview

中村壱太郎×尾上右近

小野寺修二×鈴木浩介×美弥るりか

下野竜也／上野通明／村上佳菜子／中野りな

矢吹奈子／石上真由子／黒田 博×黒田祐貴

加藤昌則×北村 聡／高木綾子

桂 春蝶／飯森範親×藤倉 大／中村恵理／キンボー・イシイ

間 寛平／森田望智／福田雄一／戸部和久

〈掲載順〉

上川隆也

赤穂浪士たちの義と葛藤と信念を描く時代劇の決定版、舞台『忠臣蔵』。

大石内蔵助を演じる上川隆也は、ゆかりの地である赤穂を訪ね、土地の空気を全身で受け止めたという。上川は「大石内蔵助という役を纏う側だからこそ、分析を二の次にして、没入したい」と静かに意気込む。

—— 赤穂の大石神社や城跡を訪ねられたそうですが、いかがでしたか？

僕が一番感銘を受けたのは、心地いいばかりに広がっていた平野でした。背後には山をたたえて、眼前には海が迫っており、その間に千種川が作り出した三角州がある。間違いなく豊かな土地であったでしょうし、そこに住む人々がその土地を愛するであろう条件が十二分に詰まっていたように感じました。だからこそ、純粋に家臣もそこを治める殿を愛せたでしょうし、こうした物語につながるような人間関係が作られる土壌がそこにあっただろうと疑いなく思えるような場所でした。今回、伺った上でそれが何よりも大きな収穫でした。

—— 演出が堤幸彦さん、脚本は鈴木哲也さん。この舞台『忠臣蔵』は、どんな作品になるでしょうか？

誤解を恐れずに申し上げるならば、この物語が他と一味違う形で描かれることは間違いなくと思います。その要素のひとつが、高橋克典さんが演じる吉良上野介という存在です。「人である吉良上野介が、そこにいてもいいのではないか」という視点が盛り込まれています。それだけに、スタンダードに、真っ当に『忠臣蔵』を描いていながらも、観客の皆さんにまた新たなものをお届けできるのではないかという確信があります。

—— 大石内蔵助の主演オファーを受けたときのお気持ちを教えてください。

驚きました。これまで『忠臣蔵』にまつわる2つの映像作品に参加しましたが、自分に大石内蔵助のお鉢が回ってくるとは思っていませんでした。同時に、ありがたいとも思いました。悲しいかな、映像作品の1回目は浅野内匠頭、2回目は寺坂吉右衛門と、どちらも討ち入りの最後までを見届けられない人物でした。なので、今回はその一部始終をきちんと見届けたいと思っています。

—— 大石内蔵助を演じるにあたって「分析は二の次、没入したい」とおっしゃっていましたが、その真意を聞かせてください。

「分析」という言葉を使いましたけれども、もう少し言葉を紡ぎますと、「決め込んで臨まない」という言い方が一番当たっているかと思います。例えば、Aという人物を演じるにあたって、台本のさまざまな局面で「このように動くだろう」「このようじゃべり方をするだろう」と決め込んでいても、相手役と噛み合わなかったら意味がないですね。今回は内蔵助の妻を藤原紀香さんが務めてくださいますが、紀香さんとの会話の中で大石内蔵助という人物に感じたものを盛り込んでいきたいと思っています。

—— 堤さんといえば立ち回りが印象的ですが、殺陣についてはどう捉えていますか？

覚悟はしております。ですが、堤さんが演出された『魔界転生』に比べると、その質も随分と違うものとして描かれていますし、また違った立ち回りをお届けできるのではないかと考えています。

—— 妻・りくを藤原紀香さんが演じられますね。

りくという、本当に身を切り裂かれるような思いに苛まれる人物を今の藤原さんが演じたらどうなるだろうという期待しかありません。期待という失礼かもしれませんが、その想像力をかき立てられる紀香さんのお人柄への確信は、揺るぎようがありません。

—— 『忠臣蔵』が300年以上も人々の心をつかみ続けている理由は、どこにあると思われますか？

僕は「至極単純だから」というふうに理解しています。と申しますのは、「誰かを大事にした物語」だからです。親が子を愛するように、誰かが誰かを大事だと思う気持ちが誰にでもあるように、大石内蔵助が率いた人々の行動には、時代を問わずに共感できる要素がそこにあるからだと思うんです。政治のことはとんと明るくはありませんが、それでも折に触れて悲惨な映像などが目に触れることもないわけではない。その悲痛な声は時代を問うもの

ではないと思うんです。大石たちは、そうした声を上げはしませんでした、心の中に渦巻いていたものは間違いなく今と通底するものでしょう。だからこそ『忠臣蔵』を令和の世にお届けしても、何かを感じていただけるだろうと思います。

—— 『忠臣蔵』に触れる機会のない若い世代も多いと思います。今回の舞台は、そうした世代にもどんなふうに届いてほしいと思われますか？

なかなかお目にかかる機会の少なくなってしまう物語だと僕も思っています。だからこそ、今、上演して皆さまのお目に触れることには意味があると思っています。今回のお話をお受けしたときの「ありがたさ」というのは、そこ含まれるように思います。

—— 最後に、読者の皆様へメッセージをお願いします。

演出の堤さんもおっしゃっているように、真っ当にこの物語に携わりながら、それでもこれまでにない観点を盛り込んでお届けする『忠臣蔵』になると思います。物語をご存じの方も、今回初めて触れる方々にも楽しんでいただけるような舞台をお届けしたいと思っています。ぜひ劇場まで足を運ぶください。よろしく願いいたします。

●Interview & Text / 岩本和子
●Photo / 安田優一



300年紡がれてきた
『誰かを大事にする物語』を、令和の今にもう一度

MEG Cover Artist Special Interview
Takaya Kamikawa

'26 1/24 SATURDAY

～27 TUESDAY [チケット発売中]

「忠臣蔵」

■会場 / 梅田芸術劇場メインホール

■開演 / 1月24日(土) 12:00、17:00
1月25日(日)・26日(月) 13:00
1月27日(火) 12:00

■料金(税込) / 全席指定
[平日] ¥15,000 A ¥10,000 B ¥5,500
[土日] ¥16,000 A ¥10,000 B ¥6,000

■お問合せ / 梅田芸術劇場 TEL.0570-077-039
(10:00～13:00、14:00～18:00)

大阪4オケ 2026-2027 シーズン プログラム 共同発表会

Osaka's Four Orchestras Announce 2026-2027 Seasons

大阪を拠点に活動する4つのオーケストラ（通称大阪4オケ（大阪交響楽団、大阪フィルハーモニー交響楽団、関西フィルハーモニー管弦楽団、日本センチュリー交響楽団）の「2026-2027 シーズン プログラム 共同発表会」が11月26日（水）に、大阪市西成区の大阪フィルハーモニー会館で行われた。4つのオケが共同で来シーズンのプログラムを発表する形態は2018年からで、今年が8回目。当初は各オケが一齐にこの場でプログラムを発表していたが、次第にオケ独自にHPやSNSで発表する形に戻り、今年は4オケとも数日前には発表済み。それぞれオケ側の事情や、定期会員との関係などを考慮すればそれも当然なこと。それでも4オケの関係者が一堂に集まって行われた発表会は、各オケの意気込みなども感じられ有意義な会となった。そもそも「大阪4オケ」スタートのきっかけとなった朝日新聞文化財団からは担当者が出席し、2026年度のテーマが「4オケは踊る♪」と発表された。この発表はこの場がどこよりも早く、コレを心待ちにしているファンも多い。来年もフェスティバルホールで行われる熱狂的なコンサートが楽しみだ。今年、名古屋、東海エリアの4つのオーケストラが一堂に集い、ブラームスの交響曲全曲演奏を行い盛り上がったようだが、さすがにこういった発表会はやっていないし、この発表会は今なお前代未聞なのだ。今年は、オケ側とマスコミ各社との意見交換会も行われた。ヨーロッパにおけるチケットレスの現状と、現実起こっている転売問題について。大阪・関西万博でわかったインバウンド問題。オーケストラにおける推し活とは。集客に直結する効果的な媒体の使い方。など、各オケはこういった多くの問題を抱えながら、技術力を高め、差別化を図り、集客を増やそうと努力している。「オーケストラのビジネスモデルは破綻している」と言われて久しいが、彼らは来年度も素敵なプログラムを我々に届けてくれている。「大阪4オケ」来年度のシーズンプログラムの魅力をお伝えしたい。



左より：山口明洋（大阪フィル演奏事業部部長）、福田 修（大阪フィル事務局）、赤穂正秀（大阪警務事務局）、大野英人（関西フィル楽団長）、安部美香子（朝日新聞文化財団）、梶原 健（日本センチュリー管理理事長代行）、三村聡徹（日本センチュリー音楽事業部課長）

ブラームス作曲『ドイツ・レクイエム』ってどんな曲?!

2026-2027シーズンでは、4オケすべてがブラームス（1833-1897）の『ドイツ・レクイエム』を取り上げると話題になっている。確かに2027年はブラームスの没後130年だが、それが理由だとは思えない。『レクイエム』は“鎮魂歌”と訳され、カトリック教会で死者の安息を祈るためのミサや、そこで使用する音楽であったことから、ルター訳の聖書から選んだ章句で構成されている。歌詞には「主よ」という言葉は出て来るが、「イエス」や「キリスト」という言葉は出て来ない。この曲のテーマは「イエスの死」や「犠牲による救済」ではなく「人間の慰め」であると読み取れる。「死者の安息を祈る」というよりも人間の苦悩と悲し、絶望と忍耐、慰めと喜びを表現する「生者のためのレクイエム」として、現実社会を頑張る人に向けた応援歌として書かれたのが、オーケストラと合唱およびソプラノとバリトンを要する大曲『ドイツ・レクイエム』なのだ。7月に先陣を切る大阪フィルは、「2019年のブラームス・チクルスの頃から、いつかブラームスの最高傑作である『ドイツ・レクイエム』を、と演奏時期を探っていた。オケだけでなく合唱団も力が必要な作品。合唱団もこの6年でレベルアップしており、記念の演奏会に満を持して臨む」とのこと。日本センチュリーは、定期でブラームスを取り上げる1年なので、この大曲を音楽監督の久石譲が指揮することに。大阪響は、「常任指揮者の山下一史が、亡くなられた外山雄三先生のご自宅を訪れた時、『ドイツ・レクイエム』のスコアの第7曲が開かれていたそうで、いつかやらねばと決意し、宗教曲を取り上げる3か年の2年目2026年になった」そう。関西フィルは「今年の『ヴェル・レク』でオケも合唱団も自信を付け、更なる高みを目指し、ドイツものに定評のある高岡健さんをお願いすることになった」そう。ハナシを聞くと、やはり偶然のようだ。またとない機会なので、この偶然を活かし、ぜひ聴き比べをオススメしたい。色々な『ドイツ・レクイエム』に出会え、聴き比べの妙にハマリに違いない。

大阪4オケ 2026 ~4オケは踊る♪~



大阪4オケは朝日新聞文化財団が、伝統ある「大阪国際フェスティバル」の一環として在阪のプロ・オーケストラ4団体が一堂に会したコンサートをフェスティバルホールで出来ないかと4団体に呼びかけた事から2015年に始まった。そして、手を変え品を変え回を重ね、2026年が12回目の開催。「4オケは踊る♪」と題し、「踊り」をテーマに各オケが選りすぐりのプログラムで華やかに競演だ。関西フィルと藤岡幸夫はヒナステラ「エスタンシア」とファリヤ「三角帽子」第2組曲という情熱の作品を演奏。大阪響と山下一史はラヴェルのバレエ作品「マ・メール・ロフ」と「ダフニスとクロエ」第2組曲でフランス音楽へ挑む。センチュリー響を指揮するのは本拠地豊中出身の出口大地。團伊玖磨の管弦楽幻想曲「飛天繡乱」とバルトークの舞踏組曲を取り上げる。トリを飾る大阪フィルと尾高忠明は、チャイコフスキーのバレエ音楽「白鳥の湖」を自身のセレクションで聴かせてくれる。踊り出したくなるような熱狂の午後を楽しみたい。

26/4/18 SATURDAY [チケット発売中]
大阪4オケ2026「4オケは踊る♪」第64回大阪国際フェスティバル2026
◎曲目 / 〔藤岡幸夫指揮（関西フィルハーモニー管弦楽団）〕ヒナステラバレエ組曲「エスタンシア」、ファリヤバレエ音楽「三角帽子」第2組曲 〔山下一史指揮（大阪交響楽団）〕ラヴェルバレエ組曲「マ・メール・ロフ」、「ダフニスとクロエ」第2組曲 〔出口大地指揮（日本センチュリー交響楽団）〕團伊玖磨「管弦楽幻想曲「飛天繡乱」、バルトーク舞踏組曲 〔尾高忠明指揮（大阪フィルハーモニー交響楽団）〕チャイコフスキーバレエ音楽「白鳥の湖」〔尾高セレクション〕
■会場 / フェスティバルホール ■開演 / 14:00
■料金（税込） / 全席指定 \$¥10,000 / AV7,500 / SV¥11,500 / BOX¥15,000 / バルコニーBOX（2席セット）¥20,000 / 学生席¥3,500
■お問合せ / フェスティバルホール TEL.06-6231-2221

大阪4オーケストラ ころろ踊る!

ラインアップ発表!

Osaka Four Orchestras
An Exhilarating Lineup
Announcement!

◎監修&取材・文 / 磯島浩彰

大阪交響楽団

プロフィール 1980年に創設者の永久名誉楽団代表・敷島博子が「聴くものも、演奏するものも満足できる音楽を!」を提唱し「大阪シンフォニカー」として創立。2001年に楽団名を「大阪シンフォニカー交響楽団」に、2010年に「大阪交響楽団」に改称。現在、山下一史（常任指揮者）、柴田真郁（ミュージックパートナー）、高橋直史（首席客演指揮者）の指揮者3人体制。



2026年度も指揮者3人体制（山下一史 常任指揮者、柴田真郁 ミュージックパートナー、高橋直史 首席客演指揮者）を維持。全8回の定期演奏会の内、2回指揮する山下は、得意とするR.シュトラウスの交響詩「ツアラウトストラはかく語りき」でシーズン開幕。10月はブラームス「ドイツ・レクイエム」を取り上げる。柴田はお馴染みの「演奏会形式オペラ」で1幕物のラヴェル「スペインの時」を、高橋は「音で辿る聖書の世界」と題してバーンスタインの交響曲 第1番「エレミア」など興味深い曲を取り上げる。他の指揮者ではデリック・イノウエ、佐藤俊太郎、松村秀明、小林資典が登場。周防亮介、進藤実優、石上真由子といった気鋭のソリストにも注目が集まる。第292回定期で取り上げる、ロドリゴの英雄的協奏曲はソリスト川口成彦のリクエストで日本初演。

TOPICS

大阪交響楽団では、将来のクラシックコンサートにおけるチケットレス化と、お客様の手数料負担を減らす目的で、NTTドコモ発の電子チケットサービス「teket（テケット）」の導入を始め、2026年度定期演奏会の先行発売を「teket」のみで開始している。慣れると便利なサービスだが、高齢化が進むクラシックファンに浸透するのか、推移を見届けたい。人気の「名曲コンサート」のうち、山下一史とピアニスト菊池洋子との「ベートーヴェン、ピアノとオーケストラ作品チクルス」は、菊池の意向により「ピアノと管弦楽の作品」もすべて録音する事となった。過去の録音は順次CD化されている。



大阪フィルハーモニー交響楽団

プロフィール 1947年に朝比奈隆を中心として「関西交響楽団」という名称で創立、1960年に改称された。創立から2001年までの55年間にわたり朝比奈隆が音楽総監督・常任指揮者を務めた。2003年～2012年シーズンには大植英次が音楽監督を務め、続いて2014～2016シーズンには井上道義が首席指揮者を務めた。2018年～現在までは尾高忠明が音楽監督、2025年から松本宗利音が指揮者を務めている。



尾高忠明が音楽監督に就任して9年目となる2026年度、全10回の定期演奏会のうち、尾高は3回を指揮する。4月は得意とするエルガーの「エニグマ」、7月は第600回 定期演奏会記念で、ブラームスの「ドイツ・レクイエム」。1月はマーラー交響曲第4番を中心としたロマン派プログラム。指揮者の松本宗利音は3月定期に登場し、シュベルト交響曲第8番「グレイト」ほかを指揮する。客演指揮者では、準・メルクル、ヨエル・レヴィ、アンドリス・ボラガといった少々懐かしい顔触れと、最近評判の良かったミシェル・タバシュニク、ロバート・トレヴィーノといった実力派指揮者が勢揃い。注目すべきはジョナサン・ノットの大フィルデビュー。ブラームス交響曲 第1番と共に、リゲティ「ロンターノ」、ドビュッシー「夜想曲」というプログラムに彼の本気度を見た。

TOPICS

一人の作曲家にスポットを当てる特別演奏会ではラファエリニフを取り上げる。交響曲3曲と、交響的舞曲、ピアノ協奏曲3曲と、バガニニ・ラプソディを尾高と豪華ピアニストが共演する。2027年に楽団創立80周年を迎える大阪フィルは、ザシンフォニーホール開館45周年記念を兼ねて巨匠インバルがブルックナー交響曲第8番を指揮。シェフ以外がブル8を指揮するのは初めてのこと。マチネとソフレの名曲シリーズには、松本宗利音、大植英次、角田鋼亮、大友直人といった楽団にポジションを持っていた指揮者が並ぶのも興味深い。



関西フィルハーモニー管弦楽団

プロフィール 1970年に発足し、2018年に公益財団法人化された。2025年に藤岡幸夫が総監督・首席指揮者に就任。現在、首席客演指揮者に鈴木優人、アーティストック・パートナーにリョウ・オクマン、名誉指揮者にオーギュスタン・デュメイが就いている。またフレンド・オブ・サチオとして山田和樹が名を連ねる。



今年から総監督・首席指揮者に就任した藤岡幸夫は、定期演奏会全9回の内、4月はマーラー交響曲第4番を、10月はブラームスのピアノ協奏曲第2番をメインにしたプログラム2回を指揮。そこでは敢えてブラームスを1曲目に持って行き、気鋭の作曲家 山田竜雅の曲を最後に持ってくる工夫を施す。若手作曲家にスポットを当てる藤岡の姿勢が際立つ。首席客演指揮者 鈴木優人はストラヴィンスキーのバレエ「ペトル・シュカ」を、アーティストック・パートナー リョウ・オクマンはショスタコーヴィチ交響曲第5番を、名誉指揮者デュメイは、シューマンとメンデルスゾーンを取り上げ、ヴァイオリンと指揮を披露する。他にスダーンやバスカル・ロフェ、ハ嶋恵利奈の他、高岡健がブラームス「ドイツ・レクイエム」でシーズンを締めくくる。

TOPICS

2027年のベートーヴェン没後200年に向けた「鈴木優人のベートーヴェン・ヒストリー」は、交響曲第4番から第6番をメインに、ピアノ協奏曲第5番からヴァイオリン協奏曲へと進む。フォルテピアノとモダンオーケストラの組み合わせは話題だ。関西ゆかりの若手ソリストをオーディションで選び、関西フィルと共演を図る「ライジングスター・プロジェクト」は3回目を迎える。航空自衛隊航空中央音楽隊とのスペシャルコラボも関西フィルならではの活動だ。



日本センチュリー交響楽団

プロフィール 大阪府のオーケストラとして1989年に大阪センチュリー交響楽団は発足。大阪府・豊中市を拠点とし、2011年に公益財団法人日本センチュリー交響楽団として大阪府から独立。2024年に楽団創立35周年を迎えた。2025年から久石譲が音楽監督に就任している。



久石譲が音楽監督に就任して以降インバウンド比率は高まり、チケット転売問題などを抱えながらも順調に集客を伸ばしている。久石は「クラシック音楽を古典芸能にしていけない」との持論をベースに、一人の作曲家の作品と1950年以降の現代曲とを組み合わせ、プログラミングを実施。来シーズンはブラームス。年8回の定期演奏会の内、久石譲は3回に登場。6月はヴァイオリン協奏曲とミニマル音楽の作曲家フィリップ・グラスの組み合わせ。9月は第300回定期演奏会を記念して「ドイツ・レクイエム」を取り上げ、1月は交響曲 第4番を指揮する。2025年秋に初共演し高評価を得たアルヴォ・ヴァルマは12月に交響曲第3番を指揮。他には、2025年度プザンソンの覇者 米田寛士、アンドレアス・オッテンザマー、出口大地、デニス・ラッセル・デイヴィスが定期演奏会に登場する。

TOPICS

音楽監督 久石譲が現代曲を推奨している事もあり、定期演奏会のラインナップが他楽団とは差別化が図られている。来シーズンのフィリップ・グラスやジョン・アダムズ、レボ・スメラといった作曲家はこれまでも取り上げられているが、4月定期で坂本姉妹が独奏を務めるブライス・デスナーはロックバンドのギタリストにして、グラミー受賞のクラシック作曲家。また来年度、4楽団が競合するブラームス「ドイツ・レクイエム」も他団体は1曲プログラムだが、久石はスメラ「ムジカ・プロファナ」と組み合わせている点も注目だ。



おすすめコンサート

26/4/24 FRIDAY [1/5(月)～チケット発売]
「第287回 定期演奏会」
【山下一史はかく語りき】
◎指揮 / 山下一史（常任指揮者） ◎曲目 / シューマン 歌劇「ゲノヴェーヴァ」作品81序曲、モーツァルト 交響曲 第36番「長閑 K.425」「シンツ」、R.シュトラウス 交響詩「ツアラウトストラはかく語りき」 作品30（Solo Vn.森下 奏路）
■会場 / ザシンフォニーホール ■開演 / 19:00（演奏前トークあり）
■料金（税込） / 全席指定 \$¥6,500 / AV5,500 / BV4,000 / CV2,500 / D（東田WEB前売限定）¥1,000 / オルガン席¥2,000 / 青少年学生席¥1,000 / 5回券¥4,000
■お問合せ / 大阪交響楽団 TEL.072-226-5522（平日10:00～17:00）

おすすめコンサート

26/7/17 FRIDAY～18 SATURDAY
[1/27(火)～チケット発売]
「大阪フィルハーモニー交響楽団 第600回定期演奏会」
◎指揮 / 尾高忠明 ◎ソプラノ / 吉田珠代 ◎バリトン / 貴山 貴 ◎合唱 / 大阪フィルハーモニー合唱団 ◎曲目 / ブラームス「ドイツ・レクイエム」 作品45
■会場 / フェスティバルホール ■開演 / 7月17日（金）19:00 / 7月18日（土）15:00
■料金（税込） / 全席指定 \$¥7,000 / BV5,500 / CV3,500 / BOX席¥8,000 / 学生席¥1,000
■お問合せ / 大阪フィルチケットセンター TEL.06-6556-4890

おすすめコンサート

26/4/29 WEDNESDAY-HOLIDAY
[1/14(水)～チケット発売]
「関西フィルハーモニー管弦楽団 第363回定期演奏会」
◎指揮 / 藤岡幸夫 ◎ソプラノ / 児玉隼人 ◎ソプラノ / 安川み ◎曲目 / ワグナー「ジークフリート」牧歌、マーラー 交響曲 第4番「長閑」 ほか
■会場 / ザシンフォニーホール ■開演 / 14:00
■料金（税込） / 全席指定 \$¥6,500 / AV5,000 / BV3,500 / CV2,500
■お問合せ / 関西フィルハーモニー管弦楽団 TEL.06-6115-9911

おすすめコンサート

26/9/18 FRIDAY
[定期会員券発売中] [1回券6/4(木)～チケット発売]
「日本センチュリー交響楽団 第300回定期演奏会」
◎指揮 / 久石譲 ◎ソプラノ / 小林裕隆 ◎バリトン / 寺那威 敬 ◎合唱 / 日本センチュリー合唱団 ◎曲目 / スメラ「ムジカ・プロファナ」ブラームス「ドイツ・レクイエム」 作品45
■会場 / ザシンフォニーホール ■開演 / 19:00
■料金（税込） / 全席指定 \$¥10,000（特典付） / AV7,000 / BV5,500 / CV4,000 / DV3,000
■お問合せ / センチュリーチケットサービス TEL.06-6848-3311（平日10:00～18:00）

読売テレビ

https://www.ytv.co.jp/event/



12/19 ~26/118 NAKEDヨルマイリ2025-26 平安神宮

130年の時を照らす光とともに、新しい年へ。
NAKEDヨルマイリ 平安神宮は、平安神宮創建百三十年を記念して行われる、神秘的な平安神宮の姿に出会える夜間参拝イベントです。この夜間参拝は、単なるライトアップではなく、「祈り」をテーマにした新しい形の文化体験として、訪れる人々がそれぞれのかたちで夜の神社の時間を過ごせる場となっています。世を問わず、それぞれの感性で京都の冬の夜を感じられる、新しい形の「夜詣り」です。

■会場 / 平安神宮
■時間 / 17:30～21:30(最終入場20:50) ※12月31日(水)～1月5日(月)は休業
■料金(税込) / 通常料金 [月～木]中学生以上¥2,000 小学生¥1,200
[金土日祝]中学生以上¥2,400 小学生¥1,800

■チケット取扱い / 下記①②③④⑤⑥
■Pコード / 995-793 ■Lコード / 56951
■お問合せ / キョードーインフォメーション
TEL:0570-200-888(12:00～17:00土日祝休業)

※2025年12月22日(月)まで、大極殿は平安神宮創建百三十年記念事業として、建替・耐震工事中になります(ご参拝は可能でございます)あらかじめご了承ください
※大極殿工事中の開催期間中の特典として、観覧のNAKEDディスプレイス提灯¥600のみとグループにつき1個無償貸出いたします



MANY DAYS 一条工務店 presents 恐竜ラボ! ギガ・ミッション from DINO-A-LIVE

「本物の恐竜に会いたい!」全国からの声にお応えし2021年12月に誕生した「恐竜ラボ!」。シリーズ第3弾となる新作「ギガ・ミッション」が全国ツアー開催決定! シリーズ初登場となる(南の覇者)ギガトサウルス。(北の王者)ティラノサウルスとの頂上決戦のゆえは? 恐竜界のオールスターで贈るシリーズ最新作、いよいよ開幕!

◎神戸公演²⁸3/28(土) ■会場 / 神戸国際会館こくさいホール
◎堺公演²⁸4/11(土) ■会場 / フェニックス堺 大ホール
◎高槻公演²⁸4/25(土) ■会場 / 高槻城公園芸術文化劇場 南館 トリジマホール

「MEG 関西版」特別受付
■受付期間 / 12月21日(日)10:00～26日21日(金)23:59
※希望入場:水曜日のAM2:30～5:30はシステムメンテナンスの為、受付不可
■受付料種別 / 全席種(通常料金) ■受付料金 / 神戸・堺・高槻公演
■観覧料 / 全1人観覧券

■開演 / 各日10:30、13:30、16:30
■料金(税込) / 全席指定 ¥4,900 AY3,400
ダイナミックシート(オリジナル特典プレゼント)¥7,300

■チケット取扱い / 下記①②③④⑤⑥⑦ ■Pコード / 657-936 ■Lコード / 51926
■お問合せ / キョードーインフォメーション TEL:0570-200-888
(12:00～17:00 土日祝休業)

※3歳以上有料、2歳以下膝上鑑賞無料。但し、座席が必要な場合は有料



'26/1/11 SUNDAY ウィーン・ヨハン・シュトラウス管弦楽団 ニューイヤーコンサート2026

◎管弦楽 / ウィーン・ヨハン・シュトラウス管弦楽団 ◎指揮 / ヨハネス・ヴィルトナー ◎曲目 / 美しく青きドナウ、[こもり]序曲、雷鳴と福妻ほか
“ワルツ王”ヨハン・シュトラウス2世自ら創設した由緒正しいオーケストラによる、歴史と伝統ある本家本元のウィンナ・ワルツ。新年を祝う今年のニューイヤーコンサートは、ワルツ「美しく青きドナウ」・オペレッタ「こもり」序曲・ポルカ「雷鳴と福妻」などの超名曲のオンパレード。指揮は、おなじみのヨハネス・ヴィルトナー、ウィンナ・ワルツの伝統を踏まえつつ、楽団員との軽妙なやりとりも新春の気分を盛り上げます。恒例のザッハルトン・プレゼンやウィンナ・コーヒエ、オレンジワインなどの特別企画も用意しています。

■会場 / フェスティバルホール ■開演 / 14:00
■料金(税込) / 全席指定 ¥9,500 AY7,500 BY5,500 SS¥11,500 BOX¥12,500
■チケット取扱い / 下記①②③④ ■Pコード / 307-498 ■Lコード / 56204
■お問合せ / キョードーインフォメーション TEL:0570-200-888(12:00～17:00 土日祝休業) ※未就学児入場不可



'26/3/13 FRIDAY ~15 SUNDAY 市川團十郎特別公演

◎出演 / 市川團十郎・大谷廣枝 市川八重子 片岡千恵蔵 他
◎演目 / (一)「源氏物語(げんじものがたり)」序(うやうや)、「二」(二)「美作鳴太蛇退治(すものおちろたいじ)」、(三)「寛事絵巻化粧巻(はなのえすがたけいわがみ)」市川團十郎「景演」の搭えを舞台に相勤め申し候
平安絵巻から舞い降りたような気品と華やかなる姿で魅了する「源氏物語」と、成田屋の代名詞として期待する荒事の素晴らしい、江戸歌舞伎の力強い舞台を一日で同時に上演します。観客披露公演も終え、深みが増した十三代目市川團十郎白装の舞台にご期待ください!

◎姫路公演²⁶3/13(金) ■会場 / アクエビの館

◎岸和田公演²⁶3/14(土) ■会場 / 南浜演劇ホール

◎箕面公演²⁶3/15(日) ■会場 / 東京建物 Brillia HALL 箕面

■料金(税込) / 全席指定 [姫路公演]一等席¥11,000 二等席¥7,500
[岸和田公演]一等席¥11,000 二等席¥7,500
[箕面公演]一等席¥11,000 二等席¥8,500

■チケット取扱い / 下記①②
■お問合せ / キョードーインフォメーション TEL:0570-200-888(12:00～17:00 土日祝休業) ※未就学児入場不可
◎企画 / 市川團十郎 ◎制作 / 株式会社3TOP ◎制作協力 / 全業企画株式会社、株式会社あふる ◎協力 / 松竹株式会社



チケット取扱い

①チケットぴあ https://t/pia.jp ②ローソンチケット https://l-tike.com ③イープラス https://eplus.jp ④CNプレイガイド [オールジャンル] ⑤0570-08-9999 [ラッシュ] ⑥0570-08-9990 https://www.cnplayguide.com/
⑦楽天チケット https://tkt.jp ⑧セブンチケット https://7tcket.jp ⑨フェスティバルホール チケットセンター ☎06-6231-2221(10:00～18:00) https://www.festivalhall.jp(要事前登録) ⑩アンビニール https://www.asvview.com
⑪ザヴェンツェルホール チケットセンター ☎06-6363-7999(10:00～18:00 土日祝休業) ⑫恐竜ラボ!チケット https://www.ctv.co.jp/kyoroyakubo/index.html ⑬KCMチケットサービス ☎0570-60-8255(平日10:00～18:00)

12/5 ~26/3/1 クリムト・アライブ

19世紀末ウィーンを代表する画家「グスタフ・クリムト」。彼が描く「黄金の世界」は、官能的で妖艶なエロスと同時に、どこか不安と死を感じる魅惑的な絵画で、当時多くのハインツエティな女性たちをとりこにし、今なお世界中の人々に愛されています。クリムトの「黄金の世界」を放する「クリムト・アライブ」が大阪・堂島で開催! 金箔をふんだんにつけた日本の美術に影響を受けたクリムトの傑作の数々が360度囲む巨大スクリーンに映し出され「黄金の世界」が広がります。「映像×音楽×香り」でクリムトを全身で浴びる没入型展覧会。

■会場 / 堂島リバーフォーラム ■時間 / 10:00～17:00(入館は開館45分前まで)
■料金(税込) / 一般・大学生¥2,800(前売¥2,600) 中学生¥2,000(前売¥1,800) 小学生¥1,500(前売¥1,300)
■チケット取扱い / 下記①②③④⑤⑥ ■Pコード / 687-346 ■Lコード / 52758
■お問合せ / キョードーインフォメーション TEL:0570-200-888(12:00～17:00 土日祝休業)
※未就学児入場無料。ただし、保護者(18歳以上)同伴でご入場ください



'26/3/20 ~26/6/14 SUNDAY ブルックリン博物館所蔵 特別展 古代エジプト

三千年の謎を掘り起こすエジプトの魅力いっぱいの展覧会! 古代エジプトコレクションにおいて、質・量ともにアメリカ屈指と名高い、ニューヨークのブルックリン博物館より選りすぐりの名品群がついに大阪へ! 本展は、棺、宝飾品、パピルス、そして人間やネコのミラなど約150点の遺物を通じて、私たちの想像を超える高度な文化を創り出した人々の営みをひも解きます。謎に満ちた三千年をともに旅する案内人は、気鋭のエジプト考古学者、河江肖則(本展監修者)。「知っているようで知らない事実」から最新技術を使ったピラミッドの研究結果までを、映像や音声とともにご紹介いたします。三千年の謎を掘り起こし、知への探求心を呼び覚ます展覧会です。

■会場 / あべのハルカス美術館

■時間 / [火～金]10:00～20:00 [土日祝]10:00～18:00

■料金(税込) / 一般 ¥2,300(前売・団体料金¥2,100)

■料金(税込) / 一般 ¥2,300(前売・団体料金¥1,600)

■チケット取扱い / 下記①②③④⑤⑥⑦

■お問合せ / あべのハルカス美術館 TEL:06-4399-9050(10:00～17:00)

(特設会場(ホリス)のカタージュとイラ) (部分) 前760～前558年頃 ブルックリン博物館蔵 Photo: Brooklyn Museum



'26/1/9 FRIDAY 非破壊検査ニューイヤーコンサート2026 ローマ 春のソッリーゾ

◎出演 / ジェズビッタ・ベナチ、城 宏憲、今井俊輔、アヴォス・アンサンブル
◎曲目 / プッチーニ「トスカ」より「歌に生き、愛に生き」星は光りぬ、ヴェルディ「仮面舞踏会」より「私は死にましよう。でもその前にこの願いを」ほか
新春恒例の非破壊検査ニューイヤーコンサート。演奏は、「アヴォス・アンサンブル」(ピアノ・ヴァイオリン・チェロ)、イタリアで期待されているトリオのひとつで、ヨーロッパを中心に活躍しています。ソプラノ歌手は、ジェズビッタ・ベナチ、イタリア出身で、オペラだけでなく、古楽から現代音楽まで、広いレパートリーを持つ注目の歌手です。バソーン歌手には、FOR ESTA(フォレスタ)の元メンバーの今井俊輔、テノール歌手には、オペラ・コンサートでも活躍の城宏憲。当公演は、恒例のワインサービス付です。

■会場 / あいおいニッセイ同和損保ザ・フニクスホール ■開演 / 19:00

■料金(税込) / 全席指定(ワインサービス付き) ¥7,000-9,000(完売)

■チケット取扱い / 下記①②③④⑤⑥⑦

■お問合せ / KCMチケットサービス TEL:0570-00-8255

(平日10:00～18:00 土日祝休業)

※未就学児入場不可 ※運転される方はソフトドリンクをご用意しております



'26/2/7 WEDNESDAY ~11 COCOON PRODUCTION 2026 『クワイエットルームにようこそ The Musical』

◎出演 / 咲妃ひら、松下優也、昆 夏美、菊川 陽時、桜井玲香、りょう、池津祥子 ほか
◎演出 / 瀬田浩二 ◎音楽 / 宮川彬良 ◎振付 / スズキ拓朗
松屋スズキの長年の想いがついに結実。「クワイエットルームにようこそ」は、「大人計画」の主宰であり、作家・演出家・俳優とマルチに活躍する松屋スズキによる小説で、第134回芥川賞にノミネートされるなど高い評価を受けました。主人公・明日香と様々な背景を抱える精神病院の患者たちとの交流、そしてパートナーとの独特な関係を描いた本作は、「いつかミュージカルに!」と松屋が構想を温めてきました。2026年新作ミュージカルとして「クワイエットルームにようこそ」が生まれ変わります。

「MEG関西版」特別受付

◎右のQRコードよりお申込ください

■受付期間 / 12月20日(土)15:00～26日1月2日(月)夜23:59

■会場 / ロームシアター京都 メインホール

■開演 / 2月7日(土)13:00、18:00

2月8日(日)・9日(月)・10日(火)・11日(水)13:00

■料金(税込) / ¥12,800 AY9,800 ■チケット取扱い / 下記①②③④

■Pコード / 537-546 ■Lコード / 54131

■お問合せ / キョードーインフォメーション TEL:0570-200-888(12:00～17:00 土日祝休業) ※未就学児入場不可、ひざ上での鑑賞不可



チケット取扱い

①チケットぴあ https://t/pia.jp ②ローソンチケット https://l-tike.com ③イープラス https://eplus.jp ④CNプレイガイド [オールジャンル] ⑤0570-08-9999 [ラッシュ] ⑥0570-08-9990 https://www.cnplayguide.com/
⑦楽天チケット https://tkt.jp ⑧セブンチケット https://7tcket.jp ⑨フェスティバルホール チケットセンター ☎06-6231-2221(10:00～18:00) https://www.festivalhall.jp(要事前登録) ⑩アンビニール https://www.asvview.com
⑪ザヴェンツェルホール チケットセンター ☎06-6363-7999(10:00～18:00 土日祝休業) ⑫恐竜ラボ!チケット https://www.ctv.co.jp/kyoroyakubo/index.html ⑬KCMチケットサービス ☎0570-60-8255(平日10:00～18:00)

兵庫県立芸術文化センター

TEL.0798-68-0255

https://www.gcenter-hyogo.jp



'26/1/14 WEDNESDAY 宮川彬良&アンサンブル・ベガ ニューイヤー・コンサート2026

◎出演 / 宮川彬良&アンサンブル・ベガ ◎ゲスト / 五代目江戸家猫八(演奏家・動物ものまね) ◎曲目 / 皇帝円舞曲、トルコ行進曲(モーツァルト)、恋のバカンス、狩りのホルカ ほか

天才作曲家・宮川彬良とオーケストラ奏者の職人たちが真摯に音楽をお届けする宮川彬良&アンサンブル・ベガ。ここ芸術文化センターでのニューイヤー・コンサートは、今や新春の風物詩です。今年はスペシャルゲストに、「動物ものまね芸」として知られる演奏家 五代目江戸家猫八を迎え、名人芸×音楽の饗宴をお届けします。特別企画「アリとキリギリス」、そして親子共作「宇宙戦艦ヤマト」から2026年の始まりにふさわしいパワーチャージの1曲、アンコール「マツケザン」V!もお聴きのがしな!



■会場 / 兵庫県立芸術文化センター KOBELCO大ホール ■開演 / 14:00
■料金(税込) / 全席指定 AY3,000 BY1,000
■チケット取扱い / 下記①②③④ ※未就学児入場不可

'26/1/11 SUNDAY 古楽の愉しみ 小・中学生のための むかしの楽器で聴く音楽会

◎出演 / レヴァン・ロマチエフ・ウキヤ・ハルカス ◎曲目 / モーツァルト・トルコ行進曲(ピアノ)、バーヴェン・ピアノと管楽器のための五重奏曲(第3楽章より) ほか

BCJ首席オーボエ・三宮正満、元N響首席ホルン・福川伸陽ほか、古楽界のスターがここ兵庫に集結! ペーターヴェンが生きていた約200年前につくられた管楽器と、モーツァルトやバーヴェンたちが好んで使っていたフォルテピアノの復元楽器で、楽器のお話を交えながら楽しい音楽会!

■会場 / 兵庫県立芸術文化センター 神戸女学院小ホール ■開演 / 11:00
■料金(税込) / 一般 ¥1,000(中学生 ¥1,000 おな(高校生以上) ¥2,000
■チケット取扱い / 下記①②③④
※5歳から入場可、4歳以下は入場いただけません

'26/4/24 FRIDAY 夜の音楽会～今夜はチェロ～ 上野通明 チェロ・リサイタル

◎出演 / 上野通明(チェロ)、美穂空(ピアノ) ◎曲目 / J.S.バッハ「無伴奏チェロ組曲 第1番」、尾高忠実「夜曲」、エルガー「愛の挨拶」ロベール・シューマンのあとに

「夜の音楽会」シリーズ待望の第3弾は世界を注目する次世代のチェリスト、上野通明さん。2021年にジュネーヴ国際音楽コンクール(チェロ部門)で日本人初の優勝を果たし、同時に13話の特別賞を受賞した話題となりました。今宵はチェロの聖典、バッハ「無伴奏チェロ組曲第1番」などをあたたかなチェロの響きでおどけます。

■会場 / 兵庫県立芸術文化センター KOBELCO大ホール ■開演 / 19:00
■料金(税込) / 全席指定 AY5,000 BY4,000 BY2,000
■チケット取扱い / 下記①②③④ ※未就学児入場不可

'26/4/25 SATURDAY ウィーン八重奏団

◎出演 / ウィーン八重奏団 ◎曲目 / モーツァルト「歌」ワグネル「結婚」序曲(八重奏団)、モーツァルト「クララ」五重奏曲、シューベルト八重奏曲

“生けるウィーン音楽伝統の証”、ウィーン八重奏団。率いるのは、2025年9月に新コンサートマスターに就任したばかりのヤーメン・サーディです。メンバー全員がウィーンフィル団員で、首席奏者3名と副首席奏者1名を含み、まさに21世紀のウィーンフィルを象徴するアンサンブル。ウィーン伝統の革新をあわせもつ優雅な響きを、どうぞお楽しみしな!

■会場 / 兵庫県立芸術文化センター KOBELCO大ホール ■開演 / 19:00
■料金(税込) / 全席指定 AY5,000 BY4,000 BY2,000
■チケット取扱い / 下記①②③④ ※未就学児入場不可

チケット取扱い

①兵庫県立芸術文化センターチケットオフィス ☎0798-68-0255(10:00～17:00 月曜休 ※祝日の場合翌日) https://www.gcenter-hyogo.jp
②チケットぴあ https://t/pia.jp ③ローソンチケット https://l-tike.com ④イープラス https://eplus.jp

'26/1/18 SUNDAY プロムナード・コンサート 前橋汀子(ヴァイオリン)&弦楽アンサンブル ニューイヤー・コンサート

◎出演 / 前橋汀子(ソロヴァイオリン)、弦楽アンサンブル ◎曲目 / ヴィヴァルディ「ヴァイオリン協奏曲(四季)」、サラサテ・ツイゴネル・ワイゼン ほか

日本が誇る名ヴァイオリニスト、前橋汀子。優雅でありながら情熱的な演奏スタイルで、多くの聴衆を魅了してきました。前橋自らが厳選した総勢10名のストリングスメンバーとともに、ヴァイナルディの「四季」をはじめ、珠玉の名曲の数々をお贈りします。優美で瑞々しい贅沢な音楽の時間をお楽しみください。

■会場 / 兵庫県立芸術文化センター KOBELCO大ホール ■開演 / 14:00
■料金(税込) / 全席指定 AY3,000 BY1,000
■チケット取扱い / 下記①②③④ ※未就学児入場不可

'26/3/13 FRIDAY ~22 SUNDAY 兵庫芸術文化センター管弦楽団 第167回定期演奏会 原田慶太楼×レイ・チェン ものがたりの音楽

◎出演 / 原田慶太楼(指揮)、レイ・チェン(ヴァイオリン)、兵庫芸術文化センター管弦楽団 ◎曲目 / コルンゴルト「前奏曲」、ヴァイオリン協奏曲 ほか

世界各地で指揮者として活躍を続けるフィンランド生まれのピエタ・インキネンが、4年ぶりに再登場!数多くの国際コンクールで優勝し、持ち前の豊かな音楽性で世界からも注目を浴びているスーパーバイス・オーケストラ出身の北村陽と、注目の共演です。フィンランドの風土、兵庫が生んだ期待の若手音楽家を作る音楽を、どうぞ堪能ください。

■会場 / 兵庫県立芸術文化センター KOBELCO大ホール ■開演 / 各日15:00
■料金(税込) / 全席指定 AY5,000 BY4,000 BY2,500 DY1,000
■チケット取扱い / 下記①②③④ ※未就学児入場不可

'26/5/9 SATURDAY 西宮ロタリークラブpresents ドリマー・コンチェルト 2026

◎出演 / 出口大地、前田紀郎、松原なみ、蓮逢貴志、尾崎春奈、兵庫芸術文化センター管弦楽団 ◎曲目 / プロコフィエフ「ヴァイオリン協奏曲 第2番」ほか

名実ともに日本を代表するピアニスト、仲道郁代が近年取り組む「The Road to 2027」。ペーターヴェン没後200年と自身の演奏活動40周年が重なる2027年に向けて構想した10年間に及ぶ壮大なプロジェクトです。今回は「音楽の哲学」と題し、ペーターヴェンの後継三大ソナタとシェンベルクの小品をお届けします。

■会場 / 兵庫県立芸術文化センター KOBELCO大ホール ■開演 / 14:00
■料金(税込) / 全席指定 AY3,000 BY2,000
■チケット取扱い / 下記①②③④ ※未就学児入場不可

'26/6/6 SATURDAY 庄司紗矢香&カメラータ・ザルツブルク モーツァルト・プロジェクト

◎ヴァイオリン / 庄司紗矢香 ◎管弦楽 / カメラータ・ザルツブルク(芸術監督/コンサートマスター・アファナー・シェン) ◎曲目 / モーツァルト「ヴァイオリン協奏曲 第4番」、交響曲 第41番「ジュピター」、ヴァイオリン協奏曲 第5番「トルコ風」

14歳でヨーロッパデビュー、16歳でバグニー国際コンクールに最年少優勝して以来、国際的に注目され続けている庄司紗矢香と、モーツァルト演奏の真髄を極める名門室内オーケストラ カメラータ・ザルツブルクが、意欲的なモーツァルト・プロジェクトで初共演を果たします! 至高のモーツァルト体験、どうぞお聴き逃しなく!

■会場 / 兵庫県立芸術文化センター KOBELCO大ホール ■開演 / 14:00
■料金(税込) / 全席指定 AY10,000 BY8,000 BY6,000 DY4,000
■チケット取扱い / 下記①②③④ ※未就学児入場不可 ※本公演は指揮者を置かずにいきます

チケット取扱い

①兵庫県立芸術文化センターチケットオフィス ☎0798-68-0255(10:00～17:00 月曜休 ※祝日の場合翌日) https://www.gcenter-hyogo.jp
②チケットぴあ https://t/pia.jp ③ローソンチケット https://l-tike.com ④イープラス https://eplus.jp

billboard LIVE OSAKA

ビルボードライブ大阪で開催する一押しライブをご紹介します！公演詳細はHPをチェック！！

TODD RUNDGREN JAPAN TOUR 2026

ロックの殿堂入りを果たした“レジェンド”

TOKYO 3.23 (Mon)
NHKホール
開場 18:00 開演 19:00

OSAKA 3.25 (Wed)
Zepp Namba
開場 18:00 開演 19:00

ライブ詳細はこちら

麗蘭 2026 at Billboard Live
[How do you do]

2026.1.29 Thu SA: ¥9,000~ / CA: ¥8,500
[1st] 開場 16:30 開演 17:30 [2nd] 開場 19:30 開演 20:30
互いのスピリットに共鳴・並走し続ける麗蘭がオン・ステージ

原田真二
“The children of the earth”

2026.1.31 Sat SA: ¥8,000~ / CA: ¥7,500
[1st] 開場 14:00 開演 15:00 [2nd] 開場 17:00 開演 18:00
メッセージと旋律がひとつになる、唯一無二のロックなステージ

ASIA IN ASIA

2026.2.3 Tue, 4 Wed
SA: ¥16,000~ / CA: ¥15,500
[1st] 開場 16:30 開演 17:30 [2nd] 開場 19:30 開演 20:30
イギリスが生んだプログレッシブ・ロック・レジェンドが来日

ポプでアヴァンギャルドな
独自の音世界

MEG読者様限定

MARK ALMOND

『マーク・アーモンド』ビルボードライブ大阪公演

2026.1.6 [1stステージ] 開場 16:30 / 開演 17:30
[2ndステージ] 開場 19:30 / 開演 20:30

公演日時

応募方法

下記項目を入力して、メールアドレス【present@billboard-live.com】までメールにてご応募下さい。

① 代表者名 ② フリガナ ③ お電話番号
④ 希望ステージ([1st] or [2nd]) ⑤ 件名「MEG読者招待」

応募締切 **12.23 (火)**

※詳細は、メールにてお知らせいたします。定員に達し次第、ご応募を締め切らせていただく場合がございます。

抽選で
ペアご招待!!

こちらからも
応募できます

公演詳細や
チケットの購入は
ビルボードライブの
HPから

www.billboard-live.com

Official Sponsors

〒530-0001
大阪市北区梅田2-2-22 ハービスPLAZA ENT B2

大塚 大丸百貨店
KITTE 大阪
HERBIS PLAZA ENT B2F
Billboard Live OSAKA
サリッパ・カールトン 大阪
阪神 大塚梅田駅
近鉄 大塚駅
近鉄 大塚南駅
近鉄 大塚北駅
近鉄 大塚南駅
近鉄 大塚北駅
近鉄 大塚南駅
近鉄 大塚北駅

REPORT 京都・南座「花形歌舞伎 特別公演」『曾根崎心中物語』取材会

中村壱太郎、尾上右近によるWキャストで挑む期待の新演出

3月に京都・南座で上演される『曾根崎心中物語』。中村壱太郎(以下、壱太郎)、尾上右近(以下、右近)揃っての取材会で作品への思い、意気込みを語った。

—「曾根崎心中」のお初と徳兵衛の役をおふたりがWキャストで演じる企画はどういった経緯で決まったのでしょうか？

壱太郎: ずっと大切にしていた南座3月の花形歌舞伎役はWキャストの面白さという側面もあり、今回は注目の『曾根崎心中』をふたりの役替わりでやってみようと考えました。右近さんもお初の役はやってみたいと言ってくれて、まさか私が徳兵衛の役を演じる日が来るとは思ってなかったのです。すごく新鮮で楽しいですね。

右近: 私もこの花形歌舞伎には特別な思い入れがあります。Wキャストが毎回楽しいですし、今回のお初と徳兵衛も入れ替われば面白いなと二人とも考えていました。製作の松竹さんも予感されていたみたいですね。お初の役は成駒家さんのお家でもありません。まさか他の家の役者にやらせていただけるのは思っていなかったのです。壱太郎さんに教えるをしながら、自分のお初を創り出していきたいですね。

—記録的のヒットとなった映画『国宝』に登場する演出が『曾根崎心中』で、ホンモノを観て初めて歌舞伎を体験するお客様も

多くいらっしゃると思うのですが、右近: 基本的には歌舞伎というものの本質をきちんと観ていただくというスタンスが重要だと思います。その上で映画を観たお客様もいらっしゃるということで役者側がローカライズをする。本質が無ければそれが出来ないと思うんです。しっかり歌舞伎という中で新たなお客様に楽しんでもらいたいですね。

壱太郎: 映画を観て、じゃ本物の歌舞伎を観てみようかと来てくださったお客様が、なーんだ面白くないやと絶対言わせたいぞと思っています。そのためにテンポや公演全体の時間をコンパクトにするなど、新たな演出を父の(四代目 中村)扇治郎に監修していただいて、令和の新時代にあわせていきたいと思います。

—中村扇治郎さん監修による新演出とは、どんなものになりそうですか？

右近: やはりお初と徳兵衛二人の物語であることを強調して、ポイントが合った美しいラストシーンにブラッシュアップして、初めての方にも伝わりやすい展開にしていきたいということですね。

壱太郎: だからこそ、この宣伝ビジュアルになっているんだと思います。史上、最も役者が接近しているチラシです。とにかく花形歌舞伎にフォーカスしているということのあらわれなんです。

—花形歌舞伎では、毎回お客様へのお楽しみがありますが、今回はどうですか？

壱太郎: もちろん、説意企画です。お初天神から神社？とかおみくじ？絵馬？とかいろんな企画が出ています。とにかく花形歌舞伎を満載でお待ちしています。是非お越ください。

Interview & Text 石原 卓

※3月10日(日)、3月17日(火)は休演
※3月10日(日)、3月17日(火)は休演
※3月10日(日)、3月17日(火)は休演

住友生命 いずみホール

TEL.06-6944-1188 <https://www.izumihall.jp>

26/26 THURSDAY

庄司紗矢香 & ジェンカ・カシオーリ デュオ・リサイタル

◎出演 / 庄司紗矢香(ヴァイオリン)、ジェンカ・カシオーリ(ピアノ) ◎曲目 / プラームス・ヴァイオリン・ソナタ 第1番 op.78 [雨の歌]ほか

ハガニニ国際コンクールで史上最年少優勝以降、その芸術的多様性と曲への繊密なアプローチで世界的に活躍を続ける庄司紗矢香が、「自由に新しい音楽を創ることができ」と信頼を寄せるカシオーリと登場。全曲録音にも取り組むモーツァルトのソナタから始まり、心に沁みるメロディが美しいプラームスまで、バロック〜20世紀を旅するプログラムです。二人の新たなステージをお聴き逃しなく。

■会場 / 住友生命 いずみホール ■開演 / 19:00
■料金(税込) / 全席指定 一般 ¥7,000 U-30 ¥2,000
■チケット取扱い / 下記①②③④
■コード / 307/154 ■コード / 55392 ※未就学児入場不可
※U-30は小学生〜30歳以下限定。数量限定。①(web)のみ取扱い

26/3/10 TUESDAY

ランタイム・コンサート Vol.30 心を射抜くヴァイオリン — その音、煌めく

◎出演 / 石上真由子(ヴァイオリン)、江崎萌子(ピアノ) ◎曲目 / クラリス・愛の喜び、愛の慰め、プラームス・ヴァイオリン・ソナタ 第2番 長調 op.100 ほか

平日のお昼、出演者のお話を交えながら、気軽にクラシック音楽を楽しめる「ランタイム・コンサート」。厳しい寒さを越えた早春のころ、まるで絵本をめくるような、色とりどりで心温まる演奏会へ出かけませんか？どこかで耳にしたメロディ、迷い込んだ幻想的な世界、咲き誇る花の香り、暖かな陽の光…そんな音楽を奏でるのは、京都出身で新進気鋭のヴァイオリニスト石上真由子です。

◎「ホテルニューオータニ大阪 ランチセットプラン」もご用意

■会場 / 住友生命 いずみホール ■開演 / 11:30
■料金(税込) / 全席指定 一般 ¥3,000 ランチセットプラン ¥7,000
■チケット取扱い / 下記①②③④
■コード / 307/155 ■コード / 55426 ※未就学児入場不可

神戸朝日ホール

TEL.078-333-6540 www.kobe-asahihall.jp

26/2/1 SUNDAY

黒田 博 & 黒田祐貴 バリトン・デュオ・リサイタル 2026 in 神戸

◎出演 / 黒田 博(バリトン)、黒田祐貴(バリトン)、大貫瑞季(ピアノ)

日本声楽界を牽引する黒田博と、次世代のホープとして注目を集める黒田祐貴による、話題の“親子バリトンデュオ”が神戸朝日ホールに登場！圧倒的な歌唱力と、息の合ったユーモアあふれる掛け合いで多くの聴衆を魅了してきた二人が、日本歌曲や童謡、オペラの名アリアや重唱など、珠玉のプログラムをお届けします。世代を超えて楽しめる、華やかで楽しいステージに、どうぞご期待ください！

■曲目 / 團伊玖磨: 花の街、山田耕筰: 鐘が鳴ります、中田喜直: めだかのがっこう、團伊玖磨: ぞうさん、モーツァルト: オペラ(フィガロの結婚)より「男どもよ、よっ」と目を見開け、ワーグナー: オペラ(タンホイザー)より「タリスの歌」、コルンバルト: オペラ(死の都)より「わが憧れ、わが幻想」ほか

■会場 / 神戸朝日ホール ■開演 / 15:00
■料金(税込) / 全席指定 ¥4,000
■チケット取扱い / 下記①②③④
■コード / 307-393 ■コード / 55915 ※未就学児入場不可

◎松原 一郎

■会場 / 西神朝日ホール ■開演 / 15:00
■料金(税込) / 全席指定 ¥4,000
■チケット取扱い / 下記①②③④
■コード / 307-393 ■コード / 55915 ※未就学児入場不可

神戸国際会館 こくさいホール

TEL.078-230-3300 www.kih.co.jp/kokusaihall/

26/1/2 FRIDAY ~ 5 MONDAY

新春吉本 お笑いバラエティショー 2026

◎出演 / (吉本新喜劇) 間寛平、池乃めだか、内場勝則、辻本茂雄、やなぎ浩二、ケン、高井俊彦、平山昌雄、新名徹郎、佐藤太一郎、小西武蔵、簡井重由貴、生瀬行人、野島雄、たかおみゆき、小寺真理、小林ゆう、野島桃花

「漫才・落語」[1月2日(金)公演] 中川家、ハイキングウーキング、ギャロップ、スリムクラブ、浜田、ぼる塾 MC: 桂楽珍 [1月3日(土)公演] 大木こだま・ひびき、モンスタースタジオ、スマイル、ミルクボーイ、メンバー、からし連根 MC: 桂楽珍 [1月4日(日)公演] 桂文枝、西川りお・上方よしお、ティアアップ、パピート、ネイビーズアフロ ほか MC: 笑福亭扇平 [1月5日(月)公演] 大平サブロー、笑ひ飯、スーパーマードナ、スマイル、コロコロチキチケペッパーズ、ビスケットブラザーズ、ツートライプ MC: 笑福亭扇平

■会場 / 神戸国際会館 こくさいホール ■開演 / 各11:00、15:00 ■料金(税込) / 全席指定 ¥5,500 ■チケット取扱い / 下記①②③④⑤⑥
■コード / 536-944 ■コード / 51569 ※3歳以上有料、2歳以下路上鑑賞無料、但し、座席が必要な場合は有料 ※チケットは大人1枚必要です

漫才と新喜劇の豪華2本立て。吉本を代表する人気芸人が神戸に一挙集結！年の初めは新春吉本から！

◎出演 / (吉本新喜劇) 間寛平、池乃めだか、内場勝則、辻本茂雄、やなぎ浩二、ケン、高井俊彦、平山昌雄、新名徹郎、佐藤太一郎、小西武蔵、簡井重由貴、生瀬行人、野島雄、たかおみゆき、小寺真理、小林ゆう、野島桃花

「漫才・落語」[1月2日(金)公演] 中川家、ハイキングウーキング、ギャロップ、スリムクラブ、浜田、ぼる塾 MC: 桂楽珍 [1月3日(土)公演] 大木こだま・ひびき、モンスタースタジオ、スマイル、ミルクボーイ、メンバー、からし連根 MC: 桂楽珍 [1月4日(日)公演] 桂文枝、西川りお・上方よしお、ティアアップ、パピート、ネイビーズアフロ ほか MC: 笑福亭扇平 [1月5日(月)公演] 大平サブロー、笑ひ飯、スーパーマードナ、スマイル、コロコロチキチケペッパーズ、ビスケットブラザーズ、ツートライプ MC: 笑福亭扇平

■会場 / 神戸国際会館 こくさいホール ■開演 / 各11:00、15:00 ■料金(税込) / 全席指定 ¥5,500 ■チケット取扱い / 下記①②③④⑤⑥
■コード / 536-944 ■コード / 51569 ※3歳以上有料、2歳以下路上鑑賞無料、但し、座席が必要な場合は有料 ※チケットは大人1枚必要です

大和高田 さざんかホール

TEL.0745-53-8200 www.city.yamatotakada.nara.jp/sazankahall

26/2/14 SATURDAY

さざんかミュージックスポット 加藤昌則 × 北村 聡 デュオ・コンサート

◎出演 / 加藤昌則(ピアノ)、北村 聡(バンドネオン) ◎曲目 / ビアソラ: リベルタンゴ、オブリビオン、加藤昌則: ソナタ・リスト、ロドリゲス: ラクン・バルシータ ほか

情熱とユーモアがはじける午後。ひととき。

演奏・作曲・即興・トークも自在な加藤昌則と奈良県出身の北村聡。甘くてかっこいいバルンタインの音色にチョコを添えてお待ちしております！

■会場 / 大和高田さざんかホール ■開演 / 15:00
■料金(税込) / 全席指定 一般 ¥3,000 高校生以下 ¥1,000 (当日各 ¥500 増)

◎出演 / 加藤昌則(ピアノ)、北村 聡(バンドネオン) ◎曲目 / ビアソラ: リベルタンゴ、オブリビオン、加藤昌則: ソナタ・リスト、ロドリゲス: ラクン・バルシータ ほか

情熱とユーモアがはじける午後。ひととき。

演奏・作曲・即興・トークも自在な加藤昌則と奈良県出身の北村聡。甘くてかっこいいバルンタインの音色にチョコを添えてお待ちしております！

■会場 / 大和高田さざんかホール ■開演 / 15:00
■料金(税込) / 全席指定 一般 ¥3,000 高校生以下 ¥1,000 (当日各 ¥500 増)

西神中央ホール

TEL.078-995-5638 <https://seishin-hall.jp/>

26/1/30 FRIDAY

朗読劇 「私をドルシニアと呼んだ男」

◎構成・演出 / 戸部和久 ◎出演 / 風真、尾上右近、ICCOU(フランク・コギター) ◎原作 / ミズル・サトル(小説)

豪華キャストが贈る、西神中央ホールだけのオリジナル朗読劇!! ドルシニアには50年以上上演劇界で輝き続ける神戸市出身の宝塚歌劇団元星組トップスター・風真、ドン・キホーテに挑むのは歌舞伎界の若き恒星・尾上右近、そしてミュージカル「ラマンチャの男」にも出演するフランク・コギターの第一人者・ICCOUがその世界を彩る。構成・演出は戸部和久。生の芝居の面白さを、余すところなく味わえる作品です。

■会場 / 西神中央ホール ■開演 / 16:00
■料金(税込) / 全席指定 一般 ¥5,500 神戸市民特別割引 ¥4,500 (神戸市在住・在勤の方対象)
■チケット取扱い / 下記①②③④ ※未就学児入場不可
※早い者勝ちで希望の方・歩行者が困難な方は④(電話のみ)へお問合せください

26/2/21 SATURDAY

中川晃教コンサート 2026 in Kobe

◎歌 / 中川晃教 ◎ピアノ / 園田 涼 ◎曲目 / 僕こそミュージカル(ミュージカル「モーツァルト」より)、君の眼に映る(ミュージカル「シャーン・ボー」より) ほか

日本のミュージカル界を牽引する中川晃教が代表作のミュージカル曲からオリジナル曲まで色とりどりの楽曲を情熱感に歌い上げます。2023年3月の西神中央ホール公演でも共演した兵庫県出身のピアニスト・園田涼が奏でる音色とともに、贅沢なひとときをご堪能ください。

■会場 / 西神中央ホール ■開演 / 15:00
■料金(税込) / 全席指定 ¥8,500
■チケット取扱い / 下記①②③④ ※未就学児入場不可
※早い者勝ちで希望の方・歩行者が困難な方は④(電話のみ)へお問合せください

みつなかホール

TEL.072-740-1117 www.kawanishi-bunka-sports.com/bunka/

26/1/18 SUNDAY

大蔵流 茂山狂言 新春川西公演

◎出演 / 茂山千五郎、茂山七五三、茂山あきら、茂山 茂、茂山宗彦、茂山逸平、茂山千之丞、茂山 蓮、茂山洋海、増田治紀

笑う門には、福来る。新年の門出を祝う初和らいし! 令和8年の笑いの初めは、昔ながらの日本の喜劇「狂言」で! 茂山千五郎さんによる分りやすい解説付き。

■演出 / 新脚本・茂山千五郎 [未広がり(すいろうがり)] [附子(ぶす)] [重喜(じゅうき)]

◎曲目 / R. ジュマン: 子供の情景 op.15, L.v. ベートーヴェン: ピアノ・ソナタ 第31番 変イ長調 op.110, F. ショパン: バン・4つのマズルカ op.24、ピアノ・ソナタ 第3番 短調 op.58

■会場 / 川西市みつなかホール ■開演 / 14:00
■料金(税込) / 全席指定 一般 ¥4,000 割引(小中高生、障がいのある人) ¥2,600
■チケット取扱い / 下記①②③④⑤⑥
■コード / 52295 ■コード / 52442 ※未就学児入場不可

26/3/15 SUNDAY

みつなか ベスト クラシックス 児玉 桃 ピアノ・リサイタル

◎ピアノ / 児玉 桃

欧州を拠点に活躍し、ドイツの名門音楽大学で教授として後進を導く児玉桃。今秋の「ショパン国際ピアノ・コンクール」で審査員を務めたことも記憶に新しい。今回のリサイタルでは、ロマン派の魅力とその源流をめぐり、各作品に宿る情熱と精神性を丁寧に浮かび上がらせる、抒情豊かなプログラムを届けます。

■会場 / 川西市みつなかホール ■開演 / 15:00
■料金(税込) / 全席指定 一般 ¥4,000 割引(小中高生、障がいのある人) ¥2,600
■チケット取扱い / 下記①②③④⑤⑥
■コード / 52295 ■コード / 52442 ※未就学児入場不可

50th Anniversary
神戸文化ホール

舞台はトアロードに建つ戦時下のホテル
個性豊かな人々が彩る神戸発の人間ドラマ！

神戸文化ホール 開館50周年記念事業 Creating in Kobe 神戸で創る「人間讃歌」

流々転々 KOBE 1942-1946

記者会見レポート

2025年12月9日神戸市内にて、神戸文化ホール 開館50周年記念事業『流々転々 KOBE 1942-1946』の記者会見が行われた。演出を手掛ける小野寺修二と主演のふたり、鈴木浩介と美弥るりかが登壇した。

この企画を聞いた時に感じた事や神戸のイメージについて、演出を担当する小野寺修二は、「神戸文化ホールの50周年という節目に声をかけていただいて、本当に光栄に思っています。これまでワークショップや作品づくりなど、折に触れ、いろんな形で神戸に関わらせていただき、親近感があります。初めて新開地を歩いたときには、かなり衝撃を受けました。神戸と聞くと「おしゃれな港町」というイメージが強いと思うんですが、それだけではない奥行きのある“人間の空気”みたいなものがある。神戸には、創作の基になるようなエネルギーがずいぶんあるんだと、その時に思いました」と、印象を述べた。また、西東三鬼の分身ともいえる「私」を演じる鈴木浩介は、「小野寺さんと一緒にすることは、僕にとって本当に長年の夢でした。カンパニーデラシネラの舞台を拝見して、いつか同じ現場に立てみたい！と、ずっと思ってきたので、神戸文化ホール50周年という節目でそれが叶ったことを、心からありがたく感じています。神戸という街には、たくさんのものを失ってきた歴史がありながら、そこで生きる人たちが失ったものを抱えながら前に進むエネルギーを持っていると感じています。また、文化が混ざり合ってきた土地でもありますよね。“受け入れる強さ”みたいなものが神戸にはあって、そのエネルギーが作品に自然と乗ってくれたら、ここで上演する必然がきっと生まれると思っています」と、意気込みを語り、流々ながら生きていく男を演じるにあたり、自分の中に足りないものが見えてきた今の自分と、少し重なる部分があると付け加えた。小野寺や鈴木と共演することに、「こんな素敵な機会をいただけるとは思ってなかった！」と、喜びを見せる美弥るりかは、「50周年記念公演という節目の作品に出演できるだけでも光栄です。稽古はまだ数回ですが、今まで経験したことのない驚きの連続です。2ページの台本を、朝10時半から夕方5時近くまで、たった一つの場面だけをずっと掘り下げていく時間がありました。一歩踏み出す、手を伸ばす、視線の向け方…その一つひとつの中に物語が生まれていくことを感じて、役者として気持ちが高まっていき締めました」と、この芝居に参加する事によって、新たな発見があることを教えてくれた。

キャスティングに対して小野寺は、「鈴木浩介さん、美弥るりかさんという魅力的なお二人と一緒にできるのも、とても刺激的です。すでに稽古を始めていますが、お二人とも対話しながら、それぞれ自分の身体感覚を丁寧に開いていくような姿勢があって、それが視覚的にも物語的にも豊かなシーンに繋がるだろうという予感があります」と、期待を込めた。神戸文化ホールの50周年の節目の作品となる本公演は、何年も前から丁寧に積み上げてきた企画の中、自然にピースが集まったかのようにキャスティングが決まっていたという。さらに関西ゆかりの俳優、ダンサーや、神戸大学の学生によるエキストラも加わり、神戸でつくる意味のある作品としての輪郭が、より力強く浮かび上がってきた。プロデューサーの岡野亜紀子は、「観てくださる皆さんが、この舞台をきっかけに、もう一度神戸の街を歩いてみたくなるような、そんな時間になれば嬉しいです」と、作品に期待する思いを語った。

◎Text / 紅粉チコ ◎Photo / 田村和成



美弥るりか衣装協力 Takemaru <https://takemarusdesign.com>

神戸文化ホール 開館50周年記念事業 Creating in Kobe 神戸で創る「人間讃歌」

50th Anniversary
神戸文化ホール

BE KOBE
震災30年を
未来につなぐ

流々転々

KOBE 1942-1946

RURUTEN

本公演の私に出会えるかも、思った

宣伝デザイン: チャーハン・ラモーン

2026. 2/14sat・15sun

神戸文化ホール 中ホール

【開演】2月14日(土) 17:00 2月15日(日) 11:30, 15:30

◎アフタートーク / 2月14日(土) 17:00公演 小野寺修二、鈴木浩介、美弥るりか 2月15日(日) 15:30公演 小野寺修二、山口茜

一般 ¥5,500 25歳以下 ¥2,500 高校生以下 ¥1,000 神戸割 ¥5,000 (市内在住・在勤)

◆プレイガイド ☎078-351-3349 (10:00~17:00 / 月曜定休 ※祝日の場合は翌平日が休業)

◆神戸文化ホールオンラインチケットサービス <https://www.kobe-bunka.jp/hall/ticket/>

◆チケットぴあ <https://w.pia.jp/t/ruruten/> (Pコード:536-874)

◆ローソンチケット <https://l-tike.com/ruruten/> (Lコード:52874)

◆イープラス <https://eplus.jp/ruruten/>

※未就学児入場不可 ※25歳以下及び高校生以下チケットをお買い求めの方は、入場時に年齢確認ができるものをご提示ください。

※都合により出演者が変更となる場合がありますので予めご了承ください。※出演者が変更となった場合等のチケット払戻は致しかねます。

※演出の都合上、一部見えない場面がある可能性があります。※座席列は「1列」が最前列となります。

※神戸割は神戸文化ホールプレイガイド・オンラインチケットサービスにて取扱(枚数限定・要住所確認)

【原作】西東三鬼『神戸・続神戸』(新潮文庫刊) 【演出】小野寺修二(カンパニー デラシネラ)

【上演台本】山口茜(サファリP/トリコA)

【出演】鈴木浩介 / 美弥るりか

大西彩瑛 / 小倉美 / 高阪勝之(男内 du Soleil) / 中村のり

布目慶太(幻灯劇場) / 藤原大介(劇団飛び道具) / まえがかつ(コトリ会議)

豪素子(街の劇) / 村角ダイチ (THE ROB CARLTON) / 保井岳太 / 小野寺修二

岩佐夕佳 / 坂口麗美 / 高倉向日葵 / 中山心結 / 松岡 (初田) 響子 / 村瀬瑞美

(チケットに関するお問合せ)
サンライズプロモーション ☎0570-00-3337 (12:00~15:00 ※平日)

(公演に関するお問合せ)
神戸文化ホールプレイガイド ☎078-351-3349 (10:00~17:00 / 月曜定休 ※祝日の場合は翌平日が休業)

インタビュー

小野寺修二 Shuji Onodera Special Interview

予測不可能なアプローチで見せる、
戦時下の神戸と今の神戸をつなぎ浮かび上がらせる舞台。

戦時下、東京に幻滅した“ある男”が流れ着いた先は神戸。そこで繰り広げられる男と女、そして混沌と化した街の話。俳人・西東三鬼の短編小説を元にした今作を演出するのはマイムの動きをベースとした演出で注目を集め、世界で活躍する小野寺修二。あえて実験的試みを企むこの舞台について話を聞いた。

—— 今回の神戸文化ホール50周年プロジェクトの挿尾を飾る舞台の演出に抜擢されていかがですか？

とにかくまずこのプロジェクトに携われたことに感謝と、素直に嬉しい気持ちで溢れています。個人的に何度も公演で訪れている神戸という街に対して勝手に親近感を持っていたし、例えば新開地周辺を訪れると地に足がついた活力を感じます。混沌としたパワーを、路地裏に入れば今も感じますし、その空気から創作の源をいただいたこともあります。そういった意味では自分なりに舞台というカタチで、今回、恩返しができたらなぁと思っています。2022年に今回のお話をいただいて、何度も神戸を訪れ、そして上演台本を担当してくださった山口茜さんやセノグラフィー(舞台美術)の杉山至さんと、時には一緒に神戸の街をフィールドワークし、そこに住まれている人に話も聞いたりして少しずつ“神戸”を掴もうとしてきました。

—— 西東三鬼氏の原作を読んで、どう感じられましたか？

書かれている戦時下の神戸って、当時の日本においても特殊なケースの街だったと思うんです。世の中が戦争で一個の色に染まろうとしていた時に外国人もいて、そこから産業も生まれているという、まさに先に述べた混沌な世界だった中で、そこで暮らす人々がある種の精神の自由さをもって過ごすさまが描かれている。もちろん全てがリアルではなく、西東さんのフィクションの部分も多分にあると思いますが、それでも当時の神戸の空気感が、主人公の、嫌気が差した東京から流れ着いた男が力強く過ごすさまを通して感じましたね。

—— 普段言葉を使わず、パントマイムを中心とした身体で見せる舞台を発信してきた小野寺さんが、今回はセリフのある舞台を演出するということで、どういった表現をしたいと考えていますか？

そこはおそらく、神戸文化ホールの方もどう見せてくれるだろうという期待感を含む未知に賭けて、お声がけいただいたかもしません。そして面白そうと引き受けたものの、山口茜さんの書かれた台本を前にしながら悩み続けている自分がいます(笑)それでも神戸という街を散策し、鈴木(浩介)さんと今年の2月から時間のある時にワークショップを行って、意見やアドバイスをいただいて方向性を探り、足したり引いたり作業をさせていただいています。そこから鈴木さんの一人芝居の部分やセリフをなるべく削って身体表現で見せる美弥(るりか)さんとのシーン、その他の出演者さんたちのシーンと言ったピースを組み立てて、結果、地元の方、県外から来られる方に魅力的な神戸を感じていただけたらと思います。

◎Interview&Text / 仲音雄之 ◎Photo / 田村和成



言葉だけでなく、視覚や身体を通して、神戸という場所が持っている「受け取る力」みたいなものを、観客の方が感じ取ってくれたら嬉しいです。

小野寺修二

この作品が、観客の皆さんにとって、観る前と観た後で、神戸の景色が少し変わって見える、そんな体験になれば嬉しいです。

鈴木浩介

神戸は宝塚歌劇団にいた頃から、私にとって特別な街です。温かさや哀愁が同時にあるような、独特の空気があって、帰ってくるとホッとする。

美弥るりか

美弥るりか衣装協力: Takemaru <https://takemarusdesign.com>

「流々転々 KOBE 1942-1946」をもっと楽しめる 小さなよりみち企画 /

リーディング・ライブ
~ことばと音が出会う夜~

「朗読」山口茜 (サファリP/トリコA)

私は普段、セリフを人前口にする、という機会はほぼないのですが、実はセリフを書く時は、セリフを口に出しながら書きます。自室にいながら神戸にしているような感覚でセリフを導くのは一瞬エキサイティングでした。まさかその成果を、神戸で発表する機会に恵まれるとは……みなさまにお会いできることを楽しみにしています。

「ピアノ」谷川賢作

我が心の故郷「Mokuba's Tavern」があるトアロードは、いつ来ても東京もんの私がホッとする街です。そのトアロードが舞台で、しかも異彩を放つ俳人・西東三鬼を巡る戦時中のお話ときたら、これはもう「んん!」一体なにが起っていたのか、それはぜひ知りたい!となるに決まっています。

『26 1/15』 19:00開演 (18:30開場)

■会場 / 100BANホール(神戸旧居留地) ■料金 / ¥1,000

※精算は当日行います。受付時にご予約名をおし出ください ※未就学児入場不可

神戸文化ホール 中ホール

神戸市中央区楠町4-2-2 ☎078-351-3349

主催 / 企画制作 | 神戸文化ホール(指定管理者:公益財団法人神戸市民文化振興財団)
助成 | 文化庁文化芸術振興費補助金 劇場・音楽堂等機能強化推進事業(地域の中核劇場・音楽堂等活性化事業) / 独立行政法人日本芸術文化振興会
協力 | Artist in Residence KOBE(AIRK)、トアロード地区まちづくり協議会、深川和美(MOKUBA'S TAVERN)、関典子(神戸大学准教授/ダンサー)



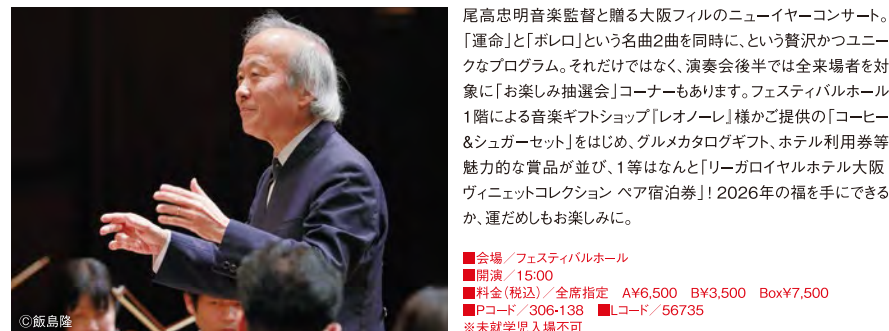
大阪4オーケストラ クラシックの広場

大阪フィルハーモニー交響楽団

TEL.06-6656-4890 <http://www.osaka-phil.com>

大阪フィルハーモニー交響楽団 新春名曲コンサート

チケット発売中
指揮／尾高忠明◎管弦楽／大阪フィルハーモニー交響楽団 第5番「運命」、J.シュトラウスII世
チャコ・ボレルカ、ラヴェル・ボレロ ほか



■会場／フェスティバルホール ■開演／15:00
■料金(税込)／全席指定 A¥6,500 B¥3,500 Box¥7,500
■コード／308-138 ■コード／56735
※未就学児入場不可

取扱い ①大阪フィルチケットセンター ☎06-6656-4890 ②チケットぴあ <https://lpi.jp>
③イープラス <https://eplus.jp> ④フェスティバルホールチケットセンター ☎06-6231-2221 (10:00～18:00)

下野竜也

年明けから2カ月続けて
自身の原点ともいえる大阪フィルを指揮

日本を代表する指揮者の一人、下野竜也が大阪フィルを指揮する演奏会が来年1月と2月に続けて行われる。多忙を極める下野氏が、指揮者としてのキャリアは大阪フィルの指揮研究員からスタートしたことは意外と知られていない。あんなコトやこんなコトを下野竜也に聞いてみた。

■SPECIAL INTERVIEW

——指揮研究員として大阪フィルと出会ってからもう30年です。

97年7月から99年6月までの2年間、指揮研究員を務めました。大阪に住み、大阪フィルのほぼすべてのリハーサル、演奏会に立ち会った経験が、指揮者としてのキャリアは大阪フィルの指揮研究員からスタートしたことは意外と知られていない。あんなコトやこんなコトを下野竜也に聞いてみた。

——指揮研究員として大阪フィルと出会ってからもう30年です。

97年7月から99年6月までの2年間、指揮研究員を務めました。大阪に住み、大阪フィルのほぼすべてのリハーサル、演奏会に立ち会った経験が、指揮者としてのキャリアは大阪フィルの指揮研究員からスタートしたことは意外と知られていない。あんなコトやこんなコトを下野竜也に聞いてみた。

——指揮研究員として大阪フィルと出会ってからもう30年です。

97年7月から99年6月までの2年間、指揮研究員を務めました。大阪に住み、大阪フィルのほぼすべてのリハーサル、演奏会に立ち会った経験が、指揮者としてのキャリアは大阪フィルの指揮研究員からスタートしたことは意外と知られていない。あんなコトやこんなコトを下野竜也に聞いてみた。

——指揮研究員として大阪フィルと出会ってからもう30年です。

97年7月から99年6月までの2年間、指揮研究員を務めました。大阪に住み、大阪フィルのほぼすべてのリハーサル、演奏会に立ち会った経験が、指揮者としてのキャリアは大阪フィルの指揮研究員からスタートしたことは意外と知られていない。あんなコトやこんなコトを下野竜也に聞いてみた。

——指揮研究員として大阪フィルと出会ってからもう30年です。

97年7月から99年6月までの2年間、指揮研究員を務めました。大阪に住み、大阪フィルのほぼすべてのリハーサル、演奏会に立ち会った経験が、指揮者としてのキャリアは大阪フィルの指揮研究員からスタートしたことは意外と知られていない。あんなコトやこんなコトを下野竜也に聞いてみた。

——指揮研究員として大阪フィルと出会ってからもう30年です。

97年7月から99年6月までの2年間、指揮研究員を務めました。大阪に住み、大阪フィルのほぼすべてのリハーサル、演奏会に立ち会った経験が、指揮者としてのキャリアは大阪フィルの指揮研究員からスタートしたことは意外と知られていない。あんなコトやこんなコトを下野竜也に聞いてみた。

——指揮研究員として大阪フィルと出会ってからもう30年です。

97年7月から99年6月までの2年間、指揮研究員を務めました。大阪に住み、大阪フィルのほぼすべてのリハーサル、演奏会に立ち会った経験が、指揮者としてのキャリアは大阪フィルの指揮研究員からスタートしたことは意外と知られていない。あんなコトやこんなコトを下野竜也に聞いてみた。

——指揮研究員として大阪フィルと出会ってからもう30年です。

97年7月から99年6月までの2年間、指揮研究員を務めました。大阪に住み、大阪フィルのほぼすべてのリハーサル、演奏会に立ち会った経験が、指揮者としてのキャリアは大阪フィルの指揮研究員からスタートしたことは意外と知られていない。あんなコトやこんなコトを下野竜也に聞いてみた。

——指揮研究員として大阪フィルと出会ってからもう30年です。

97年7月から99年6月までの2年間、指揮研究員を務めました。大阪に住み、大阪フィルのほぼすべてのリハーサル、演奏会に立ち会った経験が、指揮者としてのキャリアは大阪フィルの指揮研究員からスタートしたことは意外と知られていない。あんなコトやこんなコトを下野竜也に聞いてみた。

——指揮研究員として大阪フィルと出会ってからもう30年です。

97年7月から99年6月までの2年間、指揮研究員を務めました。大阪に住み、大阪フィルのほぼすべてのリハーサル、演奏会に立ち会った経験が、指揮者としてのキャリアは大阪フィルの指揮研究員からスタートしたことは意外と知られていない。あんなコトやこんなコトを下野竜也に聞いてみた。

——指揮研究員として大阪フィルと出会ってからもう30年です。

97年7月から99年6月までの2年間、指揮研究員を務めました。大阪に住み、大阪フィルのほぼすべてのリハーサル、演奏会に立ち会った経験が、指揮者としてのキャリアは大阪フィルの指揮研究員からスタートしたことは意外と知られていない。あんなコトやこんなコトを下野竜也に聞いてみた。

——指揮研究員として大阪フィルと出会ってからもう30年です。

97年7月から99年6月までの2年間、指揮研究員を務めました。大阪に住み、大阪フィルのほぼすべてのリハーサル、演奏会に立ち会った経験が、指揮者としてのキャリアは大阪フィルの指揮研究員からスタートしたことは意外と知られていない。あんなコトやこんなコトを下野竜也に聞いてみた。

——指揮研究員として大阪フィルと出会ってからもう30年です。

97年7月から99年6月までの2年間、指揮研究員を務めました。大阪に住み、大阪フィルのほぼすべてのリハーサル、演奏会に立ち会った経験が、指揮者としてのキャリアは大阪フィルの指揮研究員からスタートしたことは意外と知られていない。あんなコトやこんなコトを下野竜也に聞いてみた。

——指揮研究員として大阪フィルと出会ってからもう30年です。

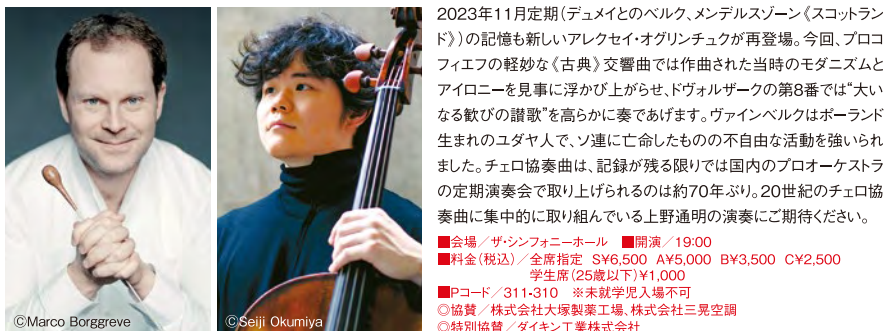
97年7月から99年6月までの2年間、指揮研究員を務めました。大阪に住み、大阪フィルのほぼすべてのリハーサル、演奏会に立ち会った経験が、指揮者としてのキャリアは大阪フィルの指揮研究員からスタートしたことは意外と知られていない。あんなコトやこんなコトを下野竜也に聞いてみた。

関西フィルハーモニー管弦楽団

TEL.06-6115-9911 <https://kansaiphil.jp>

第361回定期演奏会

チケット発売中
指揮／アレクセイ・オクリンチュク ◎チェロ／上野通明 ◎曲目／プロコフィエフ古典交響曲 作品25、ヴァインベルグチェロ協奏曲
ハ短調 作品43、ドヴォルザーク交響曲 第8番 長調 作品88



■会場／ザンファンオーホール ■開演／19:00
■料金(税込)／全席指定 S¥6,500 A¥5,000 B¥3,500 C¥2,500
学生席(25歳以下)¥1,000
■プロコ／311-310 ※未就学児入場不可
◎協賛 株式会社大塚製薬工場 株式会社三井物産
心特別賞 ダイヤモンド工業株式会社

取扱い ①関西フィルハーモニー管弦楽団 ☎06-6115-9911 ②関西フィルWebチケット <https://yky1ka-nuku.com/kansaiphil>
③ザンファンオー チケットセンター ☎06-6453-2333 (火曜定休) <https://www.synphonyhall.jp>
④チケットぴあ <https://lpi.jp> ⑤イープラス <https://eplus.jp>

上野通明

ホールに鳴り響く1730年製
ストラディヴァリウス「フォイアマン」

国際コンクール受賞の若手演奏家が次々に現れるクラシック音楽界。その中であって、オーケストラナリストとしてのオファーが絶えないのがチェロの上野通明だ。来年2月に関西フィルハーモニー管弦楽団の定期演奏会デビューを飾る上野氏が、楽団側にリクエストをしたの、演奏機会の少ないヴァインベルクのチェロ協奏曲。多忙を極める上野氏が思いを語ってくれた。

■SPECIAL INTERVIEW

——ヴァインベルクのチェロ協奏曲は上野さんからのリクエストと聞きました。

初めてこの曲を聴いた時に、自分の知らないこんなに独特で魅力的な曲があるのかと驚きました。ヴァインベルクはポーランド生まれのユダヤ人ですが、本人は12歳に亡くなった後、家族はナチスに殺されています。また亡命先のポーランドでも政府から批判されて、過酷な人生を歩んできたようです。しかし本人は、ユダヤ人であることに誇りを持ち、自分のルーツを音楽に取り入れて作品を発表し続けます。彼の強い意志を感じます。今回は挑戦的な選曲を敢えて受けてくださり感謝申し上げます。本書までの3カ月、ずっと準備をして関西フィルさんの定期デビューに臨みたいと思っています。

——関西フィルとは今回が3度目の共演ですね。どんな印象をお持ちですか。

過去にはドヴォルザークの協奏曲と、チャイコフスキーの「ロココ」の主題による交響曲を共演させて頂きました。オーケストラの皆さんがエネルギーで、とても熱い演奏になったと記憶しています。今回は挑戦的な選曲を敢えて受けてくださり感謝申し上げます。本書までの3カ月、ずっと準備をして関西フィルさんの定期デビューに臨みたいと思っています。

——本書当日の楽器は、今年に入ってから弾き始めておられるストラディヴァリウス「フォイアマン」でしょうか？ファンの皆さまにメッセージをお願いします。

もちろんその予定です。日々、試行錯誤を繰り返しながらも、少しずつのうちに上って来た感じがあります。「フォイアマン」は、芯の強い音で、また深く、中低音の温かみのある音から高音の張りのある音まで、さまざまな表情が現れます。ヴァインベルクの協奏曲で楽器がどのように鳴り響くのか、僕も楽しみにしています。演奏機会の少ない楽器ですが、難解な曲ではありますが、胸に染み入る曲ですので、多くの人に聴いていただけたら嬉しいです。会場でお待ちしています。

——ヴァインベルクのチェロ協奏曲の日本初演は1958年に東京交響楽団で、上田氏の指揮、独奏がなんとロストロヴィチーだったと聞かれます。その以来何度かの演奏はありますか。

世界初演は1957年で、やはりロストロヴィチーの独奏。それと聞かれます。その以来何度かの演奏はありますか。

世界初演は1957年で、やはりロストロヴィチーの独奏。それと聞かれます。その以来何度かの演奏はありますか。

世界初演は1957年で、やはりロストロヴィチーの独奏。それと聞かれます。その以来何度かの演奏はありますか。

世界初演は1957年で、やはりロストロヴィチーの独奏。それと聞かれます。その以来何度かの演奏はありますか。

世界初演は1957年で、やはりロストロヴィチーの独奏。それと聞かれます。その以来何度かの演奏はありますか。

世界初演は1957年で、やはりロストロヴィチーの独奏。それと聞かれます。その以来何度かの演奏はありますか。

世界初演は1957年で、やはりロストロヴィチーの独奏。それと聞かれます。その以来何度かの演奏はありますか。

世界初演は1957年で、やはりロストロヴィチーの独奏。それと聞かれます。その以来何度かの演奏はありますか。

世界初演は1957年で、やはりロストロヴィチーの独奏。それと聞かれます。その以来何度かの演奏はありますか。

世界初演は1957年で、やはりロストロヴィチーの独奏。それと聞かれます。その以来何度かの演奏はありますか。

世界初演は1957年で、やはりロストロヴィチーの独奏。それと聞かれます。その以来何度かの演奏はありますか。

世界初演は1957年で、やはりロストロヴィチーの独奏。それと聞かれます。その以来何度かの演奏はありますか。

世界初演は1957年で、やはりロストロヴィチーの独奏。それと聞かれます。その以来何度かの演奏はありますか。

世界初演は1957年で、やはりロストロヴィチーの独奏。それと聞かれます。その以来何度かの演奏はありますか。

世界初演は1957年で、やはりロストロヴィチーの独奏。それと聞かれます。その以来何度かの演奏はありますか。

世界初演は1957年で、やはりロストロヴィチーの独奏。それと聞かれます。その以来何度かの演奏はありますか。

世界初演は1957年で、やはりロストロヴィチーの独奏。それと聞かれます。その以来何度かの演奏はありますか。

世界初演は1957年で、やはりロストロヴィチーの独奏。それと聞かれます。その以来何度かの演奏はありますか。

世界初演は1957年で、やはりロストロヴィチーの独奏。それと聞かれます。その以来何度かの演奏はありますか。

世界初演は1957年で、やはりロストロヴィチーの独奏。それと聞かれます。その以来何度かの演奏はありますか。

世界初演は1957年で、やはりロストロヴィチーの独奏。それと聞かれます。その以来何度かの演奏はありますか。

世界初演は1957年で、やはりロストロヴィチーの独奏。それと聞かれます。その以来何度かの演奏はありますか。

Osaka 4major Orchestras Plaza of Classical Music

大阪交響楽団

TEL.072-226-5522 <https://sym.jp>

Daiwa House Presents 村上佳菜子のフィギュアスケート音楽会

チケット発売中
出演 村上佳菜子(司会)、織田信成(スペシャルゲスト)、柴田真都(指揮)、苗田博昭(テノール)、大阪交響楽団(管弦楽) ◎曲目／アン・ドリュエーロイト・ワグネル「オペラ座の怪人」より「ハチ・ワグネル」「仮面舞踏会」より「ワグネル」「仮面舞踏会」より「ワグネル」



■会場／ザンファンオーホール ■開演／14:00
■料金(税込)／全席指定 S¥11,000 S¥8,800 A¥6,600 B¥4,400
■コード／308-083 ■コード／56487 ※未就学児入場不可

取扱い ①大阪交響楽団チケットセンター ☎072-226-5522 (平日10:00～17:00) <https://sym.jp> ②チケットぴあ <https://lpi.jp> ③ローンチケット <https://l4ike.com>
④イープラス <https://eplus.jp> ⑤ザンファンオー チケットセンター ☎06-6453-2333 (火曜定休) <https://www.synphonyhall.jp>
⑥チケットぴあ <https://lpi.jp> ⑦光臨チケットセンター ☎050-3776-184 (平日12:00～15:00) <https://www.koransha.com>

村上佳菜子

フィギュアスケート愛に溢れる村上佳菜子が
届けてくれる、新しいタイプの音楽会

国民的スポーツフィギュアスケートは、ゴールデンの時間帯にテレビ放送され、その人気は衰えを知らない。60メートル×30メートルの氷上のリンクで競われるのは、芸術性と競技性を兼ね備えたスケート選手達の熱き演技。そこに音楽はなくてはならないもの。イナバウアー・荒川・静香といえは「誰も寝てはならぬ」だし、羽生結弦といえは「ショパン」のバラード第1番のように、新しいタイプのコンサート「村上佳菜子のフィギュアスケート音楽会」を、来年2月に大阪で開催する村上佳菜子に話を聞いた。

■SPECIAL INTERVIEW

——この音楽会はどういうふうにして誕生したのでしょうか。

フィギュアスケートはクラシック音楽と切っても切れない関係なので、私は練習で、コンサートホールで演奏を聴いたことが多く、実はフルで聴いたのは前回のコンサートが初めて。美しいだけでなく、凄く軽やかで深い音楽だったんだと新しい発見がありました。そして2014年シーズンの「オペラ座の怪人」は、SPとフリースケーティング(FS)でワイルドネスとファンクを続けて滑らせて頂きました。大好きな曲、前回は生演奏で聴いたら涙が止まらなくて。あと、「トスカ」ですね。引退の年2016年のシーズンのFSの曲ですが、家族が来てくれた最後の夜役を思い出し、今でも震えます。その中から「星は光りぬ」と、「トスカ」から有名な「誰も寝てはならぬ」を、テノールの苗田博昭さんが荘厳な歌唱で唄い上げてくださいます。色々な思い出を交えて、当日は色々なお話をさせていただきます。

——現在決まっているプログラムについて、オスメの曲など全部を聴いてほしいです。

フィギュアスケートはクラシック音楽と切っても切れない関係なので、私は練習で、コンサートホールで演奏を聴いたことが多く、実はフルで聴いたのは前回のコンサートが初めて。美しいだけでなく、凄く軽やかで深い音楽だったんだと新しい発見がありました。そして2014年シーズンの「オペラ座の怪人」は、SPとフリースケーティング(FS)でワイルドネスとファンクを続けて滑らせて頂きました。大好きな曲、前回は生演奏で聴いたら涙が止まらなくて。あと、「トスカ」ですね。引退の年2016年のシーズンのFSの曲ですが、家族が来てくれた最後の夜役を思い出し、今でも震えます。その中から「星は光りぬ」と、「トスカ」から有名な「誰も寝てはならぬ」を、テノールの苗田博昭さんが荘厳な歌唱で唄い上げてくださいます。色々な思い出を交えて、当日は色々なお話をさせていただきます。

——現在決まっているプログラムについて、オスメの曲など全部を聴いてほしいです。

フィギュアスケートはクラシック音楽と切っても切れない関係なので、私は練習で、コンサートホールで演奏を聴いたことが多く、実はフルで聴いたのは前回のコンサートが初めて。美しいだけでなく、凄く軽やかで深い音楽だったんだと新しい発見がありました。そして2014年シーズンの「オペラ座の怪人」は、SPとフリースケーティング(FS)でワイルドネスとファンクを続けて滑らせて頂きました。大好きな曲、前回は生演奏で聴いたら涙が止まらなくて。あと、「トスカ」ですね。引退の年2016年のシーズンのFSの曲ですが、家族が来てくれた最後の夜役を思い出し、今でも震えます。その中から「星は光りぬ」と、「トスカ」から有名な「誰も寝てはならぬ」を、テノールの苗田博昭さんが荘厳な歌唱で唄い上げてくださいます。色々な思い出を交えて、当日は色々なお話をさせていただきます。

——現在決まっているプログラムについて、オスメの曲など全部を聴いてほしいです。

フィギュアスケートはクラシック音楽と切っても切れない関係なので、私は練習で、コンサートホールで演奏を聴いたことが多く、実はフルで聴いたのは前回のコンサートが初めて。美しいだけでなく、凄く軽やかで深い音楽だったんだと新しい発見がありました。そして2014年シーズンの「オペラ座の怪人」は、SPとフリースケーティング(FS)でワイルドネスとファンクを続けて滑らせて頂きました。大好きな曲、前回は生演奏で聴いたら涙が止まらなくて。あと、「トスカ」ですね。引退の年2016年のシーズンのFSの曲ですが、家族が来てくれた最後の夜役を思い出し、今でも震えます。その中から「星は光りぬ」と、「トスカ」から有名な「誰も寝てはならぬ」を、テノールの苗田博昭さんが荘厳な歌唱で唄い上げてくださいます。色々な思い出を交えて、当日は色々なお話をさせていただきます。

——現在決まっているプログラムについて、オスメの曲など全部を聴いてほしいです。

フィギュアスケートはクラシック音楽と切っても切れない関係なので、私は練習で、コンサートホールで演奏を聴いたことが多く、実はフルで聴いたのは前回のコンサートが初めて。美しいだけでなく、凄く軽やかで深い音楽だったんだと新しい発見がありました。そして2014年シーズンの「オペラ座の怪人」は、SPとフリースケーティング(FS)でワイルドネスとファンクを続けて滑らせて頂きました。大好きな曲、前回は生演奏で聴いたら涙が止まらなくて。あと、「トスカ」ですね。引退の年2016年のシーズンのFSの曲ですが、家族が来てくれた最後の夜役を思い出し、今でも震えます。その中から「星は光りぬ」と、「トスカ」から有名な「誰も寝てはならぬ」を、テノールの苗田博昭さんが荘厳な歌唱で唄い上げてくださいます。色々な思い出を交えて、当日は色々なお話をさせていただきます。

——現在決まっているプログラムについて、オスメの曲など全部を聴いてほしいです。

フィギュアスケートはクラシック音楽と切っても切れない関係なので、私は練習で、コンサートホールで演奏を聴いたことが多く、実はフルで聴いたのは前回のコンサートが初めて。美しいだけでなく、凄く軽やかで深い音楽だったんだと新しい発見がありました。そして2014年シーズンの「オペラ座の怪人」は、SPとフリースケーティング(FS)でワイルドネスとファンクを続けて滑らせて頂きました。大好きな曲、前回は生演奏で聴いたら涙が止まらなくて。あと、「トスカ」ですね。引退の年2016年のシーズンのFSの曲ですが、家族が来てくれた最後の夜役を思い出し、今でも震えます。その中から「星は光りぬ」と、「トスカ」から有名な「誰も寝てはならぬ」を、テノールの苗田博昭さんが荘厳な歌唱で唄い上げてくださいます。色々な思い出を交えて、当日は色々なお話をさせていただきます。

——現在決まっているプログラムについて、オスメの曲など全部を聴いてほしいです。

フィギュアスケートはクラシック音楽と切っても切れない関係なので、私は練習で、コンサートホールで演奏を聴いたことが多く、実はフルで聴いたのは前回のコンサートが初めて。美しいだけでなく、凄く軽やかで深い音楽だったんだと新しい発見がありました。そして2014年シーズンの「オペラ座の怪人」は、SPとフリースケーティング(FS)でワイルドネスとファンクを続けて滑らせて頂きました。大好きな曲、前回は生演奏で聴いたら涙が止まらなくて。あと、「トスカ」ですね。引退の年2016年のシーズンのFSの曲ですが、家族が来てくれた最後の夜役を思い出し、今でも震えます。その中から「星は光りぬ」と、「トスカ」から有名な「誰も寝てはならぬ」を、テノールの苗田博昭さんが荘厳な歌唱で唄い上げてくださいます。色々な思い出を交えて、当日は色々なお話をさせていただきます。

——現在決まっているプログラムについて、オスメの曲など全部を聴いてほしいです。

フィギュアスケートはクラシック音楽と切っても切れない関係なので、私は練習で、コンサートホールで演奏を聴いたことが多く、実はフルで聴いたのは前回のコンサートが初めて。美しいだけでなく、凄く軽やかで深い音楽だったんだと新しい発見がありました。そして2014年シーズンの「オペラ座の怪人」は、SPとフリースケーティング(FS)でワイルドネスとファンクを続けて滑らせて頂きました。大好きな曲、前回は生演奏で聴いたら涙が止まらなくて。あと、「トスカ」ですね。引退の年2016年のシーズンのFSの曲ですが、家族が来てくれた最後の夜役を思い出し、今でも震えます。その中から「星は光りぬ」と、「トスカ」から有名な「誰も寝てはならぬ」を、テノールの苗田博昭さんが荘厳な歌唱で唄い上げてくださいます。色々な思い出を交えて、当日は色々なお話をさせていただきます。

——現在決まっているプログラムについて、オスメの曲など全部を聴いてほしいです。

フィギュアスケートはクラシック音楽と切っても切れない関係なので、私は練習で、コンサートホールで演奏を聴いたことが多く、実はフルで聴いたのは前回のコンサートが初めて。美しいだけでなく、凄く軽やかで深い音楽だったんだと新しい発見がありました。そして2014年シーズンの「オペラ座の怪人」は、SPとフリースケーティング(FS)でワイルドネスとファンクを続けて滑らせて頂きました。大好きな曲、前回は生演奏で聴いたら涙が止まらなくて。あと、「トスカ」ですね。引退の年2016年のシーズンのFSの曲ですが、家族が来てくれた最後の夜役を思い出し、今でも震えます。その中から「星は光りぬ」と、「トスカ」から有名な「誰も寝てはならぬ」を、テノールの苗田博昭さんが荘厳な歌唱で唄い上げてくださいます。色々な思い出を交えて、当日は色々なお話をさせていただきます。

——現在決まっているプログラムについて、オスメの曲など全部を聴いてほしいです。

フィギュアスケートはクラシック音楽と切っても切れない関係なので、私は練習で、コンサートホールで演奏を聴いたことが多く、実はフルで聴いたのは前回のコンサートが初めて。美しいだけでなく、凄く軽やかで深い音楽だったんだと新しい発見がありました。そして2014年シーズンの「オペラ座の怪人」は、SPとフリースケーティング(FS)でワイルドネスとファンクを続けて滑らせて頂きました。大好きな曲、前回は生演奏で聴いたら涙が止まらなくて。あと、「トスカ」ですね。引退の年2016年のシーズンのFSの曲ですが、家族が来てくれた最後の夜役を思い出し、今でも震えます。その中から「星は光りぬ」と、「トスカ」から有名な「誰も寝てはならぬ」を、テノールの苗田博昭さんが荘厳な歌唱で唄い上げてくださいます。色々な思い出を交えて、当日は色々なお話をさせていただきます。

——現在決まっているプログラムについて、オスメの曲など全部を聴いてほしいです。

フィギュアスケートはクラシック音楽と切っても切れない関係なので、私は練習で、コンサートホールで演奏を聴いたことが多く、実はフルで聴いたのは前回のコンサートが初めて。美しいだけでなく、凄く軽やかで深い音楽だったんだと新しい発見がありました。そして2014年シーズンの「オペラ座の怪人」は、SPとフリースケーティング(FS)でワイルドネスとファンクを続けて滑らせて頂きました。大好きな曲、前回は生演奏で聴いたら涙が止まらなくて。あと、「トスカ」ですね。引退の年2016年のシーズンのFSの曲ですが、家族が来てくれた最後の夜役を思い出し、今でも震えます。その中から「星は光りぬ」と、「トスカ」から有名な「誰も寝てはならぬ」を、テノールの苗田博昭さんが荘厳な歌唱で唄い上げてくださいます。色々な思い出を交えて、当日は色々なお話をさせていただきます。

——現在決まっているプログラムについて、オスメの曲など全部を聴いてほしいです。

フィギュアスケートはクラシック音楽と切っても切れない関係なので、私は練習で、コンサートホールで演奏を聴いたことが多く、実はフルで聴いたのは前回のコンサートが初めて。美しいだけでなく、凄く軽やかで深い音楽だったんだと新しい発見がありました。そして2014年シーズンの「オペラ座の怪人」は、SPとフリースケーティング(FS)でワイルドネスとファンクを続けて滑らせて頂きました。大好きな曲、前回は生演奏で聴いたら涙が止まらなくて。あと、「トスカ」ですね。引退の年2016年のシーズンのFSの曲ですが、家族が来てくれた最後の夜役を思い出し、今でも震えます。その中から「星は光りぬ」と、「トスカ」から有名な「誰も寝てはならぬ」を、テノールの苗田博昭さんが荘厳な歌唱で唄い上げてくださいます。色々な思い出を交えて、当日は色々なお話をさせていただきます。

——現在決まっているプログラムについて、オスメの曲など全部を聴いてほしいです。

フィギュアスケートはクラシック音楽と切っても切れない関係なので、私は練習で、コンサートホールで演奏を聴いたことが多く、実はフルで聴いたのは前回のコンサートが初めて。美しいだけでなく、凄く軽やかで深い音楽だったんだと新しい発見がありました。そして2014年シーズンの「オペラ座の怪人」は、SPとフリースケーティング(FS)でワイルドネスとファンクを続けて滑らせて頂きました。大好きな曲、前回は生演奏で聴いたら涙が止まらなくて。あと、「トスカ」ですね。引退の年2016年のシーズンのFSの曲ですが、家族が来てくれた最後の夜役を思い出し、今でも震えます。その中から「星は光りぬ」と、「トスカ」から有名な「誰も寝てはならぬ」を、テノールの苗田博昭さんが荘厳な歌唱で唄い上げてくださいます。色々な思い出を交えて、当日は色々なお話をさせていただきます。

——現在決まっているプログラムについて、オスメの曲など全部を聴いてほしいです。

フィギュアスケートはクラシック音楽と切っても切れない関係なので、私は練習で、コンサートホールで演奏を聴いたことが多く、実はフルで聴いたのは前回のコンサートが初めて。美しいだけでなく、凄く軽やかで深い音楽だったんだと新しい発見がありました。そして2014年シーズンの「オペラ座の怪人」は、SPとフリースケーティング(FS)でワイルドネスとファンクを続けて滑らせて頂きました。大好きな曲、前回は生演奏で聴いたら涙が止まらなくて。あと、「トスカ」ですね。引退の年2016年のシーズンのFSの曲ですが、家族が来てくれた最後の夜役を思い出し、今でも震えます。その中から「星は光りぬ」と、「トスカ」から有名な「誰も寝てはならぬ」を、テノールの苗田博昭さんが荘厳な歌唱で唄い上げてくださいます。色々な思い出を交えて、当日は色々なお話をさせていただきます。

——現在決まっているプログラムについて、オスメの曲など全部を聴いてほしいです。

日本センチュリー交響楽団

TEL.06-6848-3311 <https://www.jcso.or.jp>

第296回定期演奏会

チケット発売中
指揮／鈴木雅明 ◎ヴァイオリン／中野りな ◎曲目／ショパン交響曲 第5番 変ロ長調 D.485、コルンゴルトヴァイオリン協奏曲 変ロ長調 作品35、ベートーヴェン交響曲 第8番 変ロ長調 作品88

チケットぴあ Special Selection

チケットぴあは音楽、スポーツ、演劇など、あらゆる催し物のチケットを販売しております。
 その中でも、今、ぴあがイチオシするエンタテインメントを厳選してピックアップ！
 今号は、『マイ フレンド ジキル』に出演の柚希礼音さんのインタビューをお届けします！

『マイ フレンド ジキル』

柚希礼音が“師”の湖月わたるとダンス&語りで紡ぐ『マイ フレンド ジキル』

元宝塚歌劇団星組でトップスターとして絶大な人気を誇り、現在は舞台を中心に活躍する湖月わたると柚希礼音。ふたりがダンスと語りで紡ぐ舞台『マイ フレンド ジキル』で、宝塚歌劇団退団後、初共演する。柚希が語った。

ロバート・ルイス・スティーヴンソン作の怪奇小説『ジキル博士とハイド氏』を元に、上演台本・演出は瀬戸山美咲が手掛ける。同小説から生まれた有名ミュージカル『ジキル&ハイド』は、医学博士のジキルが自ら調査した薬で、ジキルの分身である悪党ハイドに豹変していき、役者が一人二役でジキルとハイドに扮する。今作はジキルの友人アタスの視点で描かれ、ジキルとハイドをダンスで表現するパフォーマーと、アタスの目線で物語を進める語り手の二役を、湖月と柚希が回替わりで演じる。「宝塚歌劇団退団後、初めてふたりでがつつりと組めてお互いの役をチェンジする。本番も楽しみですが、その過程をわたるさんと作れるというのも、とても楽しみです」と話す。

物語については、「ジキルはいい子になるように育てられた結果、ハイドが生まれた。自分も柚希礼音の顔と、本名の顔、男役だった顔と、女性に移行していった顔もある。本当にありえそうな話でジキルの気持ちも分かるので、ジキルとハイドの物語と分けすぎないように、人間味あふれる話にしたいです」。役のジャンルは男性になるという。「男役でもないし、男装でもない、人間。昔の自分の芸風の男役を引き振りだしてくることは、私もわたるさんもしない。アタスンとジキルを心や感情で表現したいです」と意気込んだ。

湖月が星組トップスターに就任した当時、柚希は入団5年目だった。柚希にとって湖月の存在は？ と聞くと、「恐ろしいほどの愛情で、本当に損とか得とか、こう見えるからとかまったく関係なく、私を良くすることにすべてをかけて教えてくださった。わたるさんが自ら恥をかきながら下級生の前で必死に稽古している姿を見て、一生、こんな舞台人になりたいと思わせてくださった方です」と目を潤ませて答えた。

そんなふたりが踊るシーンは必見だ。「アタスンとジキルはすごく思い合っていて、最後には心温まるメッセージも感じます。わたるさんが、私を育てるために心を鬼にして怒ってくれたことや、その気持ちを受け止めて、何がなんでもついていった思い、いろんなことがきっと走馬灯のように蘇ると思うと、今から感動するんです。すべての思いを込めて表現したいです」。

取材・文／米満ゆう子 撮影／吉原朱美



■12月27日(土)～29日(月) ■梅田芸術劇場シアター・ドラマシティ ■全席指定-12500円

【上演台本・演出】瀬戸山美咲

【出演】湖月わたる 柚希礼音

ギター:jin tanaka(back drop bomb) 飛田雅弘

※12/27(土)17:00公演は来場者プレゼントあり(未公開ワンショット写真)

※12/28(日)17:00公演終演後、アフタートークショーあり(出演:湖月わたる、柚希礼音、瀬戸山美咲)

※未就学児童は入場不可。

チケット発売中

チケットの購入はコチラ！

12月	27	28	29
	土	日	月
13:00	A	B	B
17:00	B	A	

A＝踊り 湖月わたる／語り 柚希礼音
B＝踊り 柚希礼音／語り 湖月わたる

～ぴあでチケットを購入するには？～

パソコン・スマートフォンで購入

- 公式サイト(t.pia.jp)かチケットぴあアプリにアクセスし、会員登録。登録料・年会費は無料。
- 購入したい公演を検索し、ご希望の開催日程や枚数をお選びください。
- お支払いの手続き。クレジットカード、コンビニ支払い、電子マネーで支払い可能。
- チケットの引き取り。※引取方法はチケットをご購入の際にご確認ください。

セゴン-イレゴンで購入 店内の「マルチコピー機」で、画面に従ってご操作ください。

無料でダウンロード

スマートフォンをお持ちの方は、チケットぴあアプリがより早く、便利です。

AppStore Google play

隔月発行！

演劇情報フリーマガジン ステージぴあ 関西版

劇場カレンダーやインタビューなど盛りだくさんの内容をお届け！ 関西の各劇場で入手いただけます。

ピアフが、大竹しのぶに舞い降りた！

ピアフ

フランスが最も愛した歌手「エディット・ピアフ」彼女の激烈な人生を大竹しのぶが熱演！

大竹しのぶ 出演 梅沢昌代 彩輝なお 廣瀬友祐 藤岡正明 上原理生 山崎大輝 川久保拓司 前田一世 土屋佑老 小林風花

2/21(土) 15:00 22(日) 13:00 23(月) 13:00

¥14,500 ※全席指定・税込 製作・東宝

森ノ宮ピロティホール

先行受付実施！

12/21(日)9:00～12/25(木)23:59

https://w.pia.jp/p/piaf2026megtss/

小椋佳 歌紡ぎの会

2/11(水・祝) 17:00 紀南文化会館 大ホール

4/4(土) 17:00 なら100年会館 大ホール

¥6,600 ※全席指定・税込

特別受付実施！

12/21(日)6:00～12/28(日)23:59

https://w.pia.jp/p/oglakei26meg/

余生のおまけに歌と語りで人生を顧みるひととき

2/20(金) 高槻城公園芸術文化劇場南館 トリジマホール

SPECIAL INTERVIEW 05 桂 春蝶 Shunchou Katsura

古典落語の名作『中村仲蔵』は「震えるぐらの気持ちじゃないと届かない」

フェニーチェ堺の鳳凰亭落語シリーズに桂春蝶が初登場。「中村仲蔵」、「七段目」、「やかん」とすべて「忠臣蔵」を題材にした演目を披露、「名刺代わりになれば」と意気込んだ。芸歴30年を超え、円熟味を増してきた春蝶。落語の面白さと奥深さをたっぷりと聞かせてくれる。

—— 鳳凰亭落語シリーズで「忠臣蔵」をテーマにした理由を教えてください。

フェニーチェ堺で落語をさせていただいたのは初めてなので、桂春蝶を知っている人にも知らない人にも、ひとつのテーマに基づいた三席の落語が1本の串でつながっている、三色団子のような感じで楽しんでもらいたい。僕の名刺代わりになればいいと思ったんです。「忠臣蔵」は、日本で公演回数はこちらより、上回るものはないと言われているくらい、日本人が求めてきました。ところが昨年、40代以下の方は「忠臣蔵」の「ち」の字も知りません。でも、聞いていただくと、義を重んじる日本人のメンタリティなどもわかってもらえると思うので、「こういうストーリーですよ」と解説しながら演じていければと思います。

—— そのなかでも、なぜ「中村仲蔵」を？

「中村仲蔵」という話は、おそらく舞台に立つ人全員の総意だと思うんですよ。舞台に立つ人間の前に、いわゆる「壁」が立ちはだかる。その壁を乗り越えると、かえって自分を守る壁となってくる。横に倒すと観客と自分との大きな架け橋になる。そういうことを「中村仲蔵」から教えてもらえます。また、仲蔵が自分の心の声を代弁してくれている感覚があって、そこにも自分の心が震えます。ここへ来て思うのは、自分が納得していないと、そして自分が震えるぐらの気持ちでないし、お客様には届かないんだなということ。もう、さっさとやってそれだよという時代ではないですね。

—— そうして演じていて、いかがですか？

僕は「中村仲蔵」を「色彩の連続攻撃」と呼んでいるんだけど、暗の中で聞いたこのこないような春の色が鮮やかに立上らなくて、「日本語ってなんで美しいんだろう」と思います。お客様も頭の中にその色が浮かんで、「中村仲蔵」のドットが細くなって、はっきりとした鮮やかな色になっていく。僕の語りとお客様の感情がうまく合わさったとき、もう誰にも負けない絵画が出来るんじゃないかなと思います。

—— 「中村仲蔵」は役者から、「七段目」は芝居好きから見た「忠臣蔵」でバランスはいいですね。

どれも庶民の話なんですよ。庶民の生活にどれだけ「忠臣蔵」が横付いていたか。「忠臣蔵」は、今でいう大河ドラマであり、朝の連ドラであり、戦隊物であったんだと思います。

—— 『やかん』はどんな歌でしようか？

「やかん」は約5分、立弁7ちゃべいます。14本の講題の名詞をつなぎ合わせるシーンがあるのですが、そのうち4本が「忠臣蔵」です。どこで「忠臣蔵」が出てくるか、ぜひ楽しみに聞いてくださればと思います。※早口でまじたる技法

—— 古典落語の魅力はどう捉えたらいいと思いますか？

古典落語を聞くことは、かつての庶民がどんなアイデンティティを持っていたのかということへの潜在的な追体験でもあると思うんです。追体験をすることによって、「自分はそういう人間に生まれたんだ。だから、こういう生き方をしていけばいいんじゃないのか」と、未来へ



©Interview&Text／岩本和子

SPECIAL INTERVIEW 06 中村恵理 Eri Nakamura

世界の歌劇場で活躍するソプラノの中村恵理がザ・フェニックスホールに登場

世界を舞台に活躍するソプラノ、中村恵理があいおいニッセイ同和損保ザ・フェニックスホールに登場する。兵庫県川西市出身の中村は大阪音楽大学大学院、新国立劇場オペラ研修所を経て2008年、英国ロイヤルオペラにデビュー。バイエルン国立歌劇場専属歌手を務めた後、現在ミュンヘンを拠点に各国の歌劇場に出演を重ねている。

—— 大阪で初めてのリサイタルとうかがいました。

これまでは関西では私の出身地の兵庫県で何回かリサイタルをさせていただきましたが、大阪では今回のザ・フェニックスホールが初めてです。とても楽しみにしています。

—— どんないサイタルになるのによ？

私はオペラ歌手なので、まずオペラの作曲家が書いた歌曲を中心に、私がこれまでどんな歌を取ってきたかということをお伝えできる内容にしたいと思っています。それでもう1つは私が今、課題にしている作品や学び直している作品を、こんな素敵な曲もあります、という形でお客さまに紹介したいということ。リサイタルというのは自分時代を選ぶ数少ない機会でもあるんです。

—— 前半はバロック時代から20世紀初めまでの作品。日本歌劇も選ばれています。

3月のリサイタルですら、スカルラッティの「すみれ」で始まって春らしい緑を感じような作品を選びました。日本歌曲の中では信時潔の「占うと」が、女性の情念がこもった美しい作品と言えるかも知れません。その曲は大阪で学生の時に勉強したのですが、当時は頭では理解はできても表現に結びつかなかった。今なら歌えるのではという気持ちで選曲しました。前半の明るい雰囲気にもコントラストを添えています。

—— 後半にははれて歌ってこれたオペラからの作品が並びます。

「カルメン」だけがこれからです。私はヨーロッパでフラスキータ役を10年以上やっていたんですが、2026年2月に群馬(高崎芸術劇場)で初めてミカエラを歌います。初めての役を大阪で披露目できればと思い選びました。今は歌っているけれど、ジュリエットは若い頃だったのでずいぶん久しぶり。きっと新鮮な気持ちで歌えると思います。

—— 中村さんがご自身の“声”を意識したのはいつ頃だったんですか？自分が「歌える」と思ったのは。

自分が「歌える」なんて今でも思っていない。こんなことを言うのが「アロシじゃない」って叱られるかも知れないけど、批評でも私の



©Interview&Text／遠坂聖也

REPORT いずみシンフォニエッタ大阪 記者会見 藤倉大 × 飯森範親 Dai Fujikura × Norichika Iimori

2024年10月、世界的な作曲家 藤倉大がいずみシンフォニエッタ大阪(以下ISO)の音楽監督に就任したと驚きのニュースがクラシック音楽界に飛び交った。新体制で迎える「第55回定期演奏会」は2026年2月11日(水・祝)。先日、ISO音楽監督 藤倉大と常任指揮者 飯森範親が出席して会見が行われ、司会を置かない二人のやり取りは大いに盛り上がった。イギリスと日本、この距離では不都合が多いと思いきや…。

飯森：イギリスと日本、メッセージ通話アプリを使用することで、ストレスなくコミュニケーションがとれています。監督からは頻繁にメッセージが来ます。

藤倉：何の面白く曲はないかなと考えていて、これはどう？！と呟くと、コンサート・アドバイザーの川島素晴さんからストレスがある。そこに飯森さんから演奏する立場の意見が入り、事務局としては…とスグと続く、時間が短縮出来てイデですよ。

飯倉：邦楽家達の皆さんが口を開いて凄く人だと言われます。僕と同じ大阪の方ですよ。以前、いずみホールから委嘱された「momiji〜尺八と華のための〜」は、片岡さんと藤原道山さんが演奏されたに聞いているだけに、早くお会いしたいです。

飯倉：今度の定期演奏会は、様々な味付けの日本食のようなラインナップを描きました。このコンサートを聴けば「い」まを生きている音楽」がわかります。皆様のご来場をお待ちしています。

藤倉：に縁をいいたおISOの監督に就任させていただいたのでから、レジェンド級の作曲家に委嘱をお願いしたいと思っています。言うだけはタダですからね(笑)。早速、敬愛するジグムント・クワウスがピアノ協奏曲を書と寄ってくれています。将来に向けた楽しみは広がるばかりですが、まずはISOのスターを見届けてください。2月11日、住友生命いずみホールにぜひお越しください。

©Text／飯島浩彰

'26 2/11 WEDNESDAY-HOLIDAY [チケット発売中] いずみシンフォニエッタ大阪 第55回定期演奏会 「これからの世界、これからはいずみシンフォニエッタ大阪」

■会場/住友生命いずみホール ■開演/16:00

■料金(税込)/全席指定 一般¥5,500(左の全席含)/¥4,050 学生(25歳以下)/¥1,500

■お問合せ/住友生命いずみホールチケットセンターTEL.06-6944-1188



指揮者キンボー・イシイを囲む「劇場支配人」の出演者

SPECIAL INTERVIEW 07 キンボー・イシイ Kimbo Ishii

この二つのオペラの組み合わせは最強じゃないかな？！

初心者からオペラ通まで誰もが楽しめる名作オペラを、公共ホール初の劇場専属声楽家集団「びわ湖ホール声楽アンサンブル」をソリストに配し聴かせる「びわ湖ホールオペラの招待」シリーズ、日本を代表するオペラ指揮者キンボー・イシイがチョイスしたオペラ2作品の組み合わせの妙と…。キンボー・イシイに話を聞いた。

—— びわ湖ホールでは2008年にモーツァルト「フィガロの結婚」を指揮されましたね。今回は、モーツァルト「劇場支配人」とレオンカヴァッロ「道化師」の二本立てを指揮されます。

オペラ鑑賞者の視野を広げることが目的にスタートした「びわ湖ホール オペラの招待」シリーズですが、主役となる「びわ湖ホール声楽アンサンブル」のメンバーの歌唱レベルが素晴らしい。彼らはアカデミ生ではなく、立派なプロの歌手たちです。卒業生連も一流の歌手として日本のオペラシーンで活躍しています。この座組では、福井敬幸のような実理の大師がメンバーと共にオペラ作りをするといった様子が見られます。私も貴重な機会学びの場となっています。

—— このオペラの組み合わせは、キンボーさんの考案とお聞きしました。

来年がモーツァルト生誕270年の記念イヤーで、千鶴年の1月27日が誕生日です。とはいっても節目としては微妙な270年。比較的珍しい「劇場支配人」の上演を、初演時のようにイタリア語の作品と二本同時上演を思い付きました。組み合わせるなら「劇場」 繋がりでレオンカヴァッロの「道化師」はどうだろう。直感の悪い付きでしたが、上演機会の多いヴェリスモオペラ2本立てで「道化師」とマスカニ「カヴァレリア・スチフィナ」の組み合わせにも引けを取らない組み合わせが出来たように思います。3月のプロデュースオペラ「トゥラッド」への繋がりも考慮しました。びわ湖ホールの販促術監督に提案し、決定に至りました。

—— 二つのオペラの聴き所を教えてください。

「劇場支配人」はプリマドンナを演り、ヘルツ夫人とジルバ・クラウグ嬢というソプラノ歌手二人による、華やかな歌の競演が繰り広げられます。音域が似ているソプラノ二人をどのようにコントラストを取り、聴かせるかは指揮者の腕の見せ所だと思います。短いオペラです

©Interview&Text／飯島浩彰

'26 1/24 SATURDAY～27 TUESDAY [チケット発売中] (オペラの招待) モーツァルト作曲『劇場支配人』レオンカヴァッロ作曲『道化師』(各原語上演・日本語字幕付)

■会場/高槻市立芸術劇場びわ湖ホール・中ホール ■開演/ 各日14:00

■料金(税込)/全席指定 一般¥6,050 青少年(24歳以下)/¥2,200

■お問合せ/びわ湖ホールチケットセンターTEL.077-523-7136 (10:00～19:00 火曜日休)

 京都 四條 南座 〒605-0075 京都市東山区四本木東馬場 電話 075-561-1155 松竹会ホームページ https://www.shochiku.co.jp 歌舞伎美人(かぶきびと) https://www.kabuki-bito.jp	チケットホン松竹 (10:00~17:00) 0570-000-489 または 06-6530-3333 <table border="1"> <tr> <td>チケットぴあ</td> <td>Pコード 「坂東玉三郎」 「わが歌ブレイク」 「桂樹嶺心物語」</td> <td>538-703 534-560 513-763</td> </tr> <tr> <td>ひあ 南座</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>w.pia.jp/minamiza/</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	チケットぴあ	Pコード 「坂東玉三郎」 「わが歌ブレイク」 「桂樹嶺心物語」	538-703 534-560 513-763	ひあ 南座			w.pia.jp/minamiza/			チケットWeb松竹 (24時間受付) チケットWeb 松竹 <table border="1"> <tr> <td>ローソン</td> <td>「坂東玉三郎」 「わが歌ブレイク」 「桂樹嶺心物語」</td> <td>52088 53140 51537</td> </tr> <tr> <td>ローチケ 南座</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>l-like.com/minamiza/</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	ローソン	「坂東玉三郎」 「わが歌ブレイク」 「桂樹嶺心物語」	52088 53140 51537	ローチケ 南座			l-like.com/minamiza/		
チケットぴあ	Pコード 「坂東玉三郎」 「わが歌ブレイク」 「桂樹嶺心物語」	538-703 534-560 513-763																		
ひあ 南座																				
w.pia.jp/minamiza/																				
ローソン	「坂東玉三郎」 「わが歌ブレイク」 「桂樹嶺心物語」	52088 53140 51537																		
ローチケ 南座																				
l-like.com/minamiza/																				

2015年日本版の初演から75コメディ・ミュージカル「サムシング・ロッシン」が再び大阪へ、プロデュース版では2015年に一貫9部107ノミナーのうち10部を獲得。ミュージカル・シェイクスピア作品へのオマージュが随所に登場する大ヒット作の演出を再び担当福田雄一に想いを聞いた。

——再現しようと思った理由を教えてくださいませんか？

僕、めったに言わないですが、再演したいです。でも、お客さんとして僕も一回観たいって思っています。だから自分でもやるしかない。僕、数年前まで家族で年末年始にニューヨークに滞在してプロデュースの奮発を毎日観たのが習慣だったんです。でも、もう、ミュージカルが大好きです。だからこそ、ちゃんと面白い形でお客さんに届けたいです。

——福田さんが思う今作の面白さは、どんなところでしょう？

売れない俳優の座敷が、予告者・ストラムに騙されて、「ハムレットなぬいぐるみ」とミュージカルを一生懸命語る話によって面白く、あと、天才とされるシェイクスピアが、実はナチスに上では主人公の師匠のナチスゲルグのハークスと偽装をバカにしてという設定で、劇中にもたまたんだ名作が登場しますが、まさか「アニー」まで出て(笑)。

——いろんな登場人物がありますがどの役柄に共感？

例えば、ニッパが売れない劇団員をたづねて来る一面で、僕と通じるところがあります。僕も「ブルーカラー・バーニー」という劇団をやっているですが、お客さんと呼ばないでなかなかうまくいかない。その経験の後に至るんですね。また、ニッパはシェイクスピアと同じ代劇作家として苦むわけですが、僕がバリエーの放送作家に似た時、同じ時期に鈴木おさむさんが入って来て、彼の色企画がアプレベンカ、トニーをみた、この人には勝てないかと絶望感もなかった。だからニッパの気持ちがよくわかるんです。また、シェイクスピアは仕事がないって休暇を取らないとダメ。そんな一面も僕にあって、脚本でも簡単に書けるものじゃないんです。僕はコメディの作家でもあるから、苦勞していると言えないんですけど、「簡単に書いてますって」言い続けたい。僕がいる。それがコメディ作家のあやふさぎだと思っ(笑)僕がいます。

——今回、新しいキャストを起用されましたが、シェイクスピア役の加藤和樹さんは、ロシアに見えてすごく人懐っこいんです。彼なら誰かとのないもしない一面を出してくるの思っています。大東立樹君は、歌が上手いですが、プロデュースさんから提案が。後に、僕らの脚筋の意を手紙している長男・福田智志が子役時代、立樹君と娘を演じていたことがわり、12年目の再会に驚きます。矢吹雪さんとは、指原利那さんがHKT48に移籍した時に彼女を推して、僕にもたびたび売り込みが。それから約10年、この3人の運命の奇跡は大変なことはないですね。石川博志さんはコメディの達人。『ストラダス』は博志さんが最高です。

——僕たちの思っていたとさ違った再現にならずにどう？

シェイクスピアが天才劇作家としてキウスで活躍していたことさえ知れば十分満足です。必ず足連んでみてください。

©InterviewText・田村ゆかり

.....

’26 1/8 THURSDAY ~ 12 MONTH HOLIDAY
【チケット発売中】
ミュージカル「サムシング・ロッシン！」
■会場：オリックス劇場
■料金：1月8日(木)18:00・19日(金)13:00、18:00
1月10日(土)・12日(月)夜12:00・17日(日)12:00、17:00
■料金：全席/全指定
12008(1300公演)SV15,000 AV10,000 BV7,000
12009(1300公演)SV15,000 AV10,000 BV7,000
17008(1300公演)SV15,000 AV9,000 BV6,000
12009(1300公演)SV15,000 AV9,000 BV6,000
■お問合せ：ミュージカル「サムシング・ロッシン」大阪公演事務局
TEL:07-7470-0000 FAX:07-7470-0001
E:info@samthingrossin.jp

SPECIAL **INTERVIEW** **Ⅲ**

まさかICCOUさんに出演いただけるのはと思っておられませんでした。

——朗読劇の魅力をお教えてください。

朗読劇には、観客の想像力が一気に広がる瞬間があって、声や音によって見えなはずのものが立ち上がってきます。舞台上俳優の姿があるのに、いつしか声だけが空間に残って、観客の頭の中で物語が広がっていく、そういう意味では、朗読劇はメタ버스のような感覚に近いかもしれません。演出の面でも、そこへの導入と、お客様の集中が途切れないようにどうするかが大事だと感じています。

西神中央ホールでオリジナル朗読劇『私をドルシニアと呼ぶ男』が上演される。『ドン・キホーテ』に登場するドルシニアを演じるのは神戸市出身の鳳蘭。そして歌舞伎界の若き恒星・尾上右近と日本を代表するラテン音楽ユニットのICCOUが、物語にいろいろな彩りを添える。構成・演出の戸部和久に作品に込める思いを聞いた。

©Interview&Text / 岩本和子

——なぜ『ドン・キホーテ』を朗読劇にされようと思ったのでしょうか？

「朗読劇を西神中央ホールで」というお話をいただいたときに、まず洋かんだのが鳳蘭さんでした。「ドン・キホーテ」には、「冒険を忘れない」という普遍的なテーマがあります。では、それを女性の目線で見たらどうなるのかと考え、ドルシニアから見た『ドン・キホーテ』を朗読劇として上演できれば面白いのでは、という発想につながりました。

——鳳さんがドルシニアを演じられることで、見てるものも何でしょうか？

鳳さんは、今よりもっと社会のしがらみが強かった時代から舞台に立ち続けていらっしゃる。そして、いまだに舞台に立つ美しきがあるから、俳優を続けていらっしゃるのではないかと思います。実は鳳さんも常に冒険を続けているのではないかと。その点には『ドン・キホーテ』と重なる部分があると思えました。年齢を重ねてなお、舞台に立ち続けている鳳さんの存在自体が、すでに『ドルシニア』の視点として機能しているように感じています。ドルシニアという女性がドン・キホーテをどう見ているのか。答えは鳳さんの中に隠っているのではないかと仮定して、この朗読劇を通してその答えを探り出してみたいと考えています。

——尾上右近さんをキャスティングされた理由をお教えてください。

右近さんは今、歌舞伎界のど真ん中に立つスーパード、なおかつ歌舞伎以外の作品にも積極的に出られています。ミュージカルや歌の経験もあり、そうした幅の広さも含めて最適だと思いました。右近さんにキャスティングをお伝えした際に「貴重で貴重な機会なので精一杯やらせていただきます」と言ってくださって、楽しみにしてくださっていると思います。右近さんにとって歌舞伎以外の舞台に出ることは挑戦だと思いますし、僕にもいつかは追いついた楽しさがあります。

——右近さんとはどのような役柄でしょうか？

右近さんがドン・キホーテそのものになる必要はないと思って、セルバンテスとしての語り手のようなでもあり、青年でもあり、時にドン・キホーテとしての鳳さん映し出す縁のような存在でもあり。たとえば、老女と青年が公園で出会うって唐増飯を思い出すという三島由紀夫の『卒塔婆小町』のような展開もいかなかと考えています。

——ミュージカル『ランタンチャの男』にキタリスト兼役者で出演されたフランコギタリストのICCOUさんもお出演されます。

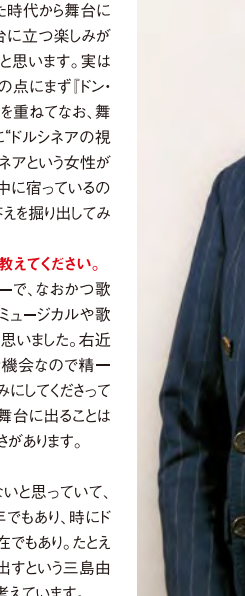
’26 1/30 FRIDAY [チケット発売中]

「私をドルシニアと呼ぶ男」

■会場 / 西神中央ホール ■開演 / 16:00

■料金 (税込) / 全席指定 一般 ¥5,500
神戸市民特別割引 ¥4,500 (神戸市在住・在勤の方対象)

■お問合せ / 西神中央ホール TEL.078-995-5638



藤木大地の大冒険

#08 推しは推せる時に推せ

家に萬斎さんが届いたよ!萬斎さん表紙のMEGが! 27年前。生まれ育った故郷を退屈に感じ、花の都・大東京の煌びやかさに憧れて、その地の大学に進学をした。僕の母は東京出身なので、それまでも、母の帰省について上京する機会がまわりの友だちよりも多かった。「東京ってよ、道を歩いちゃったら芸能人に会えるっちゃん??」(宮崎弁)そんなことを訊かれる。情報の少ない時代だった。道で芸能人には会えなかったけど、全国各地からの友だちができたし、地元の旧友とも方言で呑み明かした。クラブ(ディスコ)?、六本木、ライブ、フェス、スノボ、合コン、みたいなキラキラしたものには結局あまり興味がわからず、そもそもお金がないから行けず、コンビニの深夜バイトなどとしながせまい範囲でこじんまり、節約しながら暮らしていた。好きで目指してはみたけれど一生食えないかも、と思っていた不安定な商売がラッキーなことに開店し、お仕事で有名な方に出会えるようになった

頃にはもうミーハー心が薄れていた。大都会への憧憬もなくなっていた。45歳って、ほとんどの人生にとっては折り返していると思うんですね。安定した大企業や中央官庁に勤め続けてきた同級生からは続々と転職を打ち明けられている。45年使ってきた自分の体。修理しないとうまく動いてくれないのは家電と同じ。受け入れて付き合っていく中で、僕はいつまで「営業中」を掲げられるかな。みーちゃんはーちゃん(ミーハー)がなくなったのは、著名で立派な方には、努力と忍耐と人間性に基づくと、そうである所以があると気づけたからでもある。なかなか辿り着けるものではないけど、身近なファンとして勝手に推し活してんです。友だち(知り合い)の本やCDやチケットやLINEスタンプは買うタイプ。2年前にびわ湖ホールのおペラで一緒にお仕事させていただいた野村萬斎さんとの対談(YouTubeでみられます!)に、今年お互いを表紙



CDリリースと12月のコンサートツアーについての対談を野村萬斎さんと!

にいただいた2冊のMEG(本誌)を持参していて、それを持って一緒に写真を撮ってもらおうと思ってたのに出し忘れた! そんなマヌケなヤツもまた、藤木大地ででした! コンサートでお会いしましょう!

#08 「2025年を踏み締め、2026年の飛躍へ」

KAZUTARO



歌舞伎俳優 中村崑太郎

師 走、「言葉の意味は色々あれど、新しい年を迎えるにあたり、来年の舞台、今後プロジェクトに向けてひたすら駆けつけている中村崑太郎35歳、現在は京都南座にて「吉例顔見世興行」に出演しております。2025年を振り返ると、これまで「種を蒔き、蓄積してきたことが芽を出して育ち始めている」ことを強く感じる1年でありました。特に2023年にスペインの古都トレド、2024年にマドリッドの夏のフェスティバルで上演し、2024年「JAPANESE CULTURE」公演として国内上演が叶った軌跡、そして「国内上演が叶った軌跡」と自身を振り返る。俳優として、自身の文化人、起業家の側面としても嬉しい限りの名譽あることでした。いま、まきいづも、何よりも10ヶ月の歌舞伎の本興行を勤め、初めまして、お久しぶりも、様々な役と今年も出会えることが幸せ過ぎる毎日の舞台の瞬間で、2025年1月、最初の舞台は「当地方」の「壽初春歌舞伎 特別公演」描き奇跡を起すコファンタジー「金閣寺」歌舞伎の三代名作の「一板名手本忠臣蔵七段目」「国宝」の劇中でも演じられていた女方の歌舞伎舞踊の一曲「京鹿子娘道成寺」女方三番、様々演じ分けて奮闘します! お正月は大阪松竹座でお待ちしております!

暉峻創三の特選シネマ

第三十二回 「第八の容疑者」

異例の万博会期中開催となった第21回大阪アジア映画祭。そのラインナップのなかでもダントツの勢いでチケットが売り切れたのが、香港映画「私立探偵」だった。理由は察するに難くない。ヒット作「ワイルド・ウリアーズ 決戦! 九龍城砦」でファン層を一举に拡大したルイス・クーが、主演を務めていたからだ。けれど「私立探偵」には、香港映画ファンとしては見落しとせない、もう一つの注目ポイントもあった。それは、本作がジョナサン・リー、周汶儒の共同監督作品であること。2人は2023年に、リーが監督、周が脚本を担当する形で「第八の容疑者」を発表。興行的な大成功に加え、上海国際映画祭で最優秀男優賞、香港電影評論学会大獎で最優秀監督賞に輝くなどし、一躍作家としての名声を確立した。

ひとたび「第八の容疑者」を目にすれば、その高評価の理由もたちどころにわかるだろう。1995年に発生した強盗事件の犯人と、当時の捜査を担当したものの犯人逮捕には漕ぎつづけれなかった刑事の姿を描く。それから21年の歳月が過

ぎた2016年、刑事は既に定年を迎えているが、偶然目にしたテレビニュースで、犯人に間違いない男の顔を発見する。大枠では犯罪もの、刑事ものに属する映画だが、犯罪描写や犯人追跡描写など、その種のジャンル映画の定型で見せる作品ではない。細部にわたり生活描写を緻密に構成したシナリオと、リアリティ溢れる演出、そして犯人役の大膽、刑事役の林家棟の熟達な演技の力で、最後まで息つく暇なく観客を引っ張り続ける作品だ。これほどの話題作でありながら日本では上映機会がなかった本作が、大阪アジア映画祭関連企画として実施されるOSAKAシネマスケープ2025において、ついに日本初上映される。今後の公開予定は決まっていないので、この機会をくれぐれもお見逃しなく。

「第八の容疑者」

12月27日(土)・28日(日)の両日、大阪中之島美術館にて上映。

ARTな散歩道

Vol.32 スーパーエキセントリックな才能が希望の美術館個展

笹岡由梨子という美術家をご存じだろうか。知っているとしたら、多分あなたは熱心な現代アートファンだろう。現状、一般レベルでの彼女の認知度は決して高くないが、それはあまりにももったいない。型破りな個性とオリジナリティが炸裂する作品世界は、もっと多くの人に知られるべきだ。美術館で初となる彼女の個展「笹岡由梨子のパラダイス・ダンジョン」が、来年1月17日より滋賀県立美術館(滋賀県大津市)で開催される。知る人ぞ知る逸材が広く世に知られる時が、ついにやって来たのだ。

笹岡は1988年大阪府生まれ。2014年に京都市立芸術大学大学院美術研究科博士(後期)課程メディア・アート領域を満期退学し、現在は滋賀県を拠点に活動している。Kyoto Art for Tomorrow 2019〜京都府新鋭選抜展最優秀賞、京都府文化賞奨励賞(2020年)、咲くやこの花賞(2020年)など受賞歴多数。海外での滞在制作やアートフェア、展覧会にも多数参加している。では、笹岡の作品はどんなものだろう。それは映像インスタレーションである。初期の作品は様々な人形が登場し、顔の部分が本人に置き換えられて様々なシチュエーションで寸劇が展開された。また、自身が作曲した歌によるミュージカルの風味付け、毒々しいまでの極彩色の色遣いも大きな特徴だ。その後、人形ではなく本人が演じるキャラクターや身体の一部を用いた動物らしきものが登場するようになり、一層複雑な世界が構築されるようになった。近年の作品では立体に映像が組み込まれ、屋外でも展示されるようになっている。笹岡は映像制作にパソコンを用いているが、それ自体は今や特段珍しくない。しかし彼女がユニークなのは、映像を綺麗に作り込まないことだ。わざとびつな合成を行い、画面にエラーやノイズを発生させている。生成AI画像などでリアルとフェイクの境界が曖昧になりつつある今、彼女の作



◎2026年1月17日(土)〜3月22日(日)「笹岡由梨子のパラダイス・ダンジョン」
■会場 滋賀県立美術館
■時間 9:30〜17:00(入館は16:30まで)
■料金(税込) 一般¥1,300 大宮生¥900 中学生¥700
■問合わせ 滋賀県立美術館 TEL:077-543-2111
https://www.shiga-museum.jp

「ただのお姫様では終わらせません!」もう一度観たくなる舞台を目指して

2019年に宝塚歌劇団を卒業後、多くの舞台で活躍中の紅ゆずる。後藤ひろひと作・演出の名作に再びタッグを組んでの主演で、今回演じるのは初となるおばあさん役とお姫様役。自らを「おもしろいこと大好きなコテコテの大阪人」と言う彼女の新たな挑戦、その意気込みを語ってくれた。

――「FOLKER」に続き後藤さんと2回目のタッグ。後藤作品の印象を教えてください。

「FOLKER」はめちゃくちゃ楽しかったです。後藤さんの作品は、緻密に計算されているように見えない緻密さがいいですね。今回の公演は、きつとお正月ボケしてる時だから、すんなり入ってくる感じがいいなというのが、最終的にほっこりする。お客様が観劇後にも、もしかしてこうだった?とか考える余白のある演劇って、2度おいしいと思うんですよ。もう一回観てみたいと思っていただけの作品だなと。私はそこが好きです。

――物語は、老人介護ホームで「すみれ姫」と名乗る老婆が、昔恋した笛吹きを探す旅に出ると言い、巻き込まれた人たちがいつしか不思議な世界へ…というファンタジーです。

私、ファンタジーものが大好きなんです。おばあちゃんから始めて、最終的にはお姫様に変身して。でも、ファンタジー過ぎず現実的な部分とファンタジーが混じってる。フィクションの中に真実があるから、お客様も感動できるし、役者もやりがいがあるなと。おばあさん役は初めてです。「FOLKER」で

Yuzuru Kurenai SPECIAL INTERVIEW

紅ゆずる スペシャルインタビュー

は死刑囚の役でした。飛び切りきれいなお姫様、みたいな役は意外と興味なくて。私はその人間ドラマに惹かれるので、振幅のある役をなんでもやってみよう。宝塚の元トップスターがやる役という型にはまりたくないんですよ。新しいことにいろいろ挑戦していきたいと思っています。

――紅さんが舞台上で大切にされていることはなんですか?

その時初めて場所で初めて相手としゃべるとい。新鮮さを常に求めています。そして観てくださる方が共感できる、大多数のお客様の心に響くお芝居をしたい。お客様に「あの舞台、もう一回観てみたい!」と思っていただける、なるべく多くの作品を皆様の方に焼き付けたいという願望があります。

――注目してほしいところ、そして皆様へのメッセージをお願いします。

「こいつは何かやるぞ!」と思って観に来てください。初演をご覧になっている方も、私が調理したらどんなことになるか注目してほしいです。そんな気持ちで来ていただけると、こち

らも闘争心が沸きます(笑)。実は大晦日の東京の舞台でもお姫様を演じるんですよ。でも私、基本的にただのお姫様で終わらせるつもりはないので。舞台を観て自分と照らし合わせることができた、私生活にプラスになる情報を感じられることがきつとあると思います。その芝居から何かを受け取ってやろうというぐらいの気迫をもって観に来ていただくと、よりおもしろくなるんじゃないかな。大阪のお客様は既にお分りでしょうが、今回は東京の方や地方からも来られると思うので、その大阪のお客様を筆頭に「楽しむぞ!」という気持ちで来ていただけると、より楽しんでいただけると思いますよ。

©Interview&Text / 高橋晴代 ©Photo / 安田慎一



主催・大阪府・大阪市・大阪文化芸術事業実行委員会

【公演に関するお問合せ】FANYチケット問合せダイヤル ☎0570-550-100(受付時間10:00〜19:00) 【事業に関するお問合せ】大阪文化芸術事業運営事務局 ☎06-771-6938(12/29・1/3を除く、平日10:00〜17:00) 【MAIL】info@oica-project.jp

【作・演出】後藤ひろひと

【出演】紅ゆずる / 水田航生 / 松井愛莉 / 平井まさあき (原案:フランク) / 浦井のりひろ (原案:フランク) / 山崎真実 / 篠原大樹 / 梅澤裕介 (原案) / 大路恵美 / 腹筋善之介 / 中村まこと / 後藤ひろひと / 波岡一喜
丹下真寿美(T-works) / 大西ユースケ / 天知晴太(無名劇団) / 中尾多福(3灯劇場) / 平松美紅

2026 1月9日金〜18日土						
1月	9日	10日	11日	12日	13日	
12:00	-	-	●	●	-	-
17:00	-	-	●	●	-	-
19:00	-	-	-	-	-	-

1月	14日	15日	16日	17日	18日	
12:00	-	-	-	●	●	-
17:00	-	-	-	●	●	-
19:00	-	-	-	-	-	-

会場: 梅田芸術劇場シアタードラマシティ
〒530-0013 大阪市北区茶屋町19-1
料金: ¥7,000円 (前売当日共・税込・全席指定)

- チケットぴあ [Pコード:537-297]
- ローソンチケット [Lコード:53046]
- e+ (イープラス)
- FANYチケット [「お姫様愛したダニ小僧」オフィシャルサイト]
- CNプレイガイド



MEG WEST VOL.32
2025. December
TAKE FREE
Mixture Entertainment Guide

【掲載内容に関するお問合せ】MEG関西版編集室 TEL.06-6484-9711 (クエストルーム株式会社) 〒530-0047 大阪市北区西天満2-8-1 大江ビルディング507 <http://www.meg-net.com>

Producer / 石原 卓 (questroom)
Publisher / 福村 明弘 (MOBYDICK PROMOTION)
Designer / 赤坂 由有 (goldfish projection)

Chief Editor / 杉岡 ちず子 (questroom)
Editor / 紅粉 チョ
Brain / 磯島 浩彰

Cover Photographer / 安田 慎一 (STUDIO SHIN)
Interview / 岩本 和子 東端 哲也 田村 のりこ 仲谷 暢之 逢坂 聖也 向後 由美 大内 弓子

Photographer / 田村 和成
Distribution / 株式会社朝日コネクト大阪

Special Thanks / 永井 敬子 (questroom)
Printing / 株式会社朝日プリンテック
Distribution / 株式会社朝日コネクト大阪

WEST KURENAI YUZURU EXTRA
TAKE FREE

MEG

Mixture
Entertainment
Guide

Special Interview

紅ゆずる

大阪国際文化芸術プロジェクト
「姫が愛したダニ小僧」

作・演出 後藤ひろひととの再タッグ!
ただのお姫さまで終わらない
新たな挑戦の舞台への意気込みを語ってくれた。